

## はじめに

置県100周年を記念して昭和51年5月に開館した岐阜県博物館は、平成20年度で開館32年になります。この間の入館者は、おかげをもちまして平成19年10月には250万人を超え、生涯学習の場としてまた学校教育の場としてたいへん多くの皆様にご利用いただき心から感謝申し上げます。

ところで、昭和26年に制定された現行の博物館法が改正されようとする昨今、当博物館も時代の変化に相応しい博物館に生まれ変わることが求められております。「新しい時代の博物館」づくりを目指して、博物館の「不易」を大切にしつつ大胆に「流行」を取り入れ、これからも県民に親しまれる、岐阜県を代表する総合博物館として着実に歩みを進めてまいりたいと考えています。

さて、平成19年度も、当館は資料収集・保管・調査研究・展示・教育普及などの活動を推進してきました。夏の特別展「恐竜と生命の大進化ー中国雲南5億年の旅ー」(7/6～9/2)では、中国の巨大な恐竜化石を中心に、さまざまな化石や中国雲南のすばらしい自然と文化を紹介しました。このほか、恐竜化石の発掘や模型づくりなどの体験コーナーを設けたり、催物として恐竜全身骨格標本の公開組立て、レプリカづくり、2回の特別講演会などを開催し、2万8千人余の多数の方々にご来館いただきました。また、文化庁と本館が共催の特別展「発掘された日本列島2007(新発見考古速報展)」(10/6～11/4)では、近年発掘された全国の遺跡から、特に注目される出土品を集めて紹介したほか、岐阜県に因んだ関連展示「山の記憶」展も同時期に開催し、多数の他県からご来館の皆様方にも楽しんでいただきました。

このほか、企画展、資料紹介展として、「心の宝、ふるさと徳山～増山たづ子写真展～」、「ギフもん大集合!!ー岐阜県の地名がついた植物たちー」、「第28回日本自然科学写真協会写真展ー自然の中の不思議を知るー」、岐阜県図書館収蔵資料展示「古地図の世界 ～巡礼図～」の開催や、マイミュージアムギャラリーの展示(8回)を実施し、それぞれ多くの来館者に楽しんでいただけたものと確信しています。また、講座や企画展関連の催物、特別行事などを合わせて年間97日開催し、「体験する博物館」の充実を期しました。

平成20年度は、特別展として動物の進化をたどりながらいろいろな動物の骨格をたくさん紹介する「骨のあるやつ」、資料紹介展として「ぎふの旅いまむかし～街道・交通・観光名所～」、三葉虫の収集家として世界的に有名な立松正衛氏の全面的なご協力による「三葉虫の謎～立松コレクション～」、当館が収蔵している岐阜県各地のやきものを紹介する「岐阜県のやきもの」、県文化財保護センター発掘速報展「発掘された飛騨・美濃の歴史」を企画しております。このほか、今年度もマイミュージアムギャラリーの展示(7回)、カルチャー講座、たのしい博物館、特別行事など、県民の皆様楽しんでいただける企画を多数計画しています。

ここに、平成19年度の活動の記録を紹介する館報第31号を刊行しました。ご高覧いただき、当館の更なる発展のためにご指導とご支援を賜りますようお願いいたします。

平成20年4月1日

岐阜県博物館長 高屋一行

# 目 次

はじめに .....	1
博物館概要	
○設置目的 .....	3
○基本的性格と方針 .....	3
○沿革・歴代館長 .....	4
○施設・設備 .....	6
平成19年度のあゆみ	
○職員 .....	8
○日誌抄 .....	9
○岐阜県博物館協議会 .....	9
○実施事業の概要 .....	10
○特別展	
□夏季特別展「恐竜と生命の大進化ー中国雲南5億年の旅ー」.....	11
□秋季特別展「発掘された日本列島2007」（含「山の記憶」）.....	12
○資料紹介展	
□資料紹介展1「心の宝、ふるさと徳山 ～増山たづ子写真展～」・	13
□資料紹介展2	
「ギフもん大集合！！ー岐阜県の地名がついた植物たちー」.....	14
○岐阜県図書館収蔵資料展示 .....	15
○第28回日本自然科学写真協会写真展 .....	16
○マイミュージアムギャラリー .....	17
○調査研究・資料収集活動	
□人文部門 .....	19
□自然部門 .....	21
□マイ・ミュージアム部門 .....	23
○教育普及活動 .....	25
○利用状況 .....	33
○博物館関係団体 .....	34
利用案内（平成20年度） .....	36

# 博物館概要

## 〔設置目的〕

岐阜県の人文、自然両分野にわたる諸資料を収集、保管、調査研究、公開し、併せて教育普及活動を行うことにより、広く県民の学習の場となり、また文化財保護の精神の涵養に役立て、新しい教養と文化の発展に寄与することを目的とする。

## 〔基本的性格と方針〕

### 1 基本的性格

- 岐阜県の人文（考古、歴史、民俗、美術工芸）、自然（動物、植物、地学）等に関する諸資料の収集保管、展示、調査研究及びそれらの活用を図る総合博物館とする。
- 県内外の博物館及び相当施設との活発な交流を図るとともに、本県の中央博物館としての役割を果たす内容と設備を有する施設とする。
- 学校・社会教育機関等との密接な連携を図り、利用者が楽しく学習することができ、未来への研究心と創造性を開発させるような生涯学習機関とする。
- マルチメディアを活用し、「ハイパーハイビジョン風土記」を主とした地域情報や博物館資料などのデジタル化、情報の収集、加工及びインターネットによる情報発信を行い、情報化社会に対応した電子博物館を目指す。
- 資料の収集及び保存並びに展示に関する専門的な調査研究を推進する。

### 2 基本方針

#### (1) 資料収集

県内の人文・自然等に関する資料を収集する。

資料は、実物を中心とするが、必要に応じて厳密な考証に基づく復元模型を含める。

寄贈、寄託、借用、購入等により収集する。

#### (2) 展示構成

展示は、常設展示と特別展示とする。

常設展示は、総合展示と課題展示とし、それぞれ人文、自然の2部門に分ける。総合展示は、誰にも親しめるよう平易な展示を心掛け、本県の歴史や社会、文化の発展の概要と、自然環境の概要を理解しやすく展示する。課題展示は、内容において、前者よりやや高度なものとする。

特別展示は、特定の企画とテーマを設けて、展示をする。

展示は、(ア)生涯学習の場として幅広い年齢層に親しめる展示、(イ)資料の単なる羅列ではなくストーリー

一性のある展示、(ウ)各時代の特色やテーマの本質をとらえた展示、(エ)できる限り実物資料の展示とするが、更に、図表、模型等他種類の資料も活用した展示、(オ)できる限り資料に直接触れることのできる展示、(カ)視聴覚機器などを取り入れ、見る人に強く訴える展示、(キ)解説が明確で分かりやすい展示、とする。

各展示室の主題と内容は、次のとおりである。

#### ○人文展示室1（人文総合展示）

主題「郷土のあゆみ」…先史時代から近代、現代に至るまでの歴史の流れと、各時代の特色を分かりやすく展示する。

#### ○人文展示室2（人文課題展示）

主題「郷土の民俗と美術工芸」…特色ある郷土の民俗と美術工芸を部門別、時代別に展示する。

#### ○自然展示室1（自然総合展示）

主題「郷土の自然とおいたち」…郷土の自然の概要を生態的に分かりやすく展示する。

#### ○自然展示室2（自然課題展示）

主題「郷土のさまざまな自然」…特色ある自然物や事象をテーマ別に系統的に展示する。

#### ○特別展示室（特別展示）

特定の企画とテーマを設けて年に数回展示する。

#### (3) 調査研究

- 博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行う。
- 博物館資料の保管及び展示等に関する技術的な研究を行う。

#### (4) 教育普及活動

- 展示系や博物館資料に関連した教育・普及活動を行う。
- 学校教育や社会教育の関係機関・団体との連携・協力を努める。



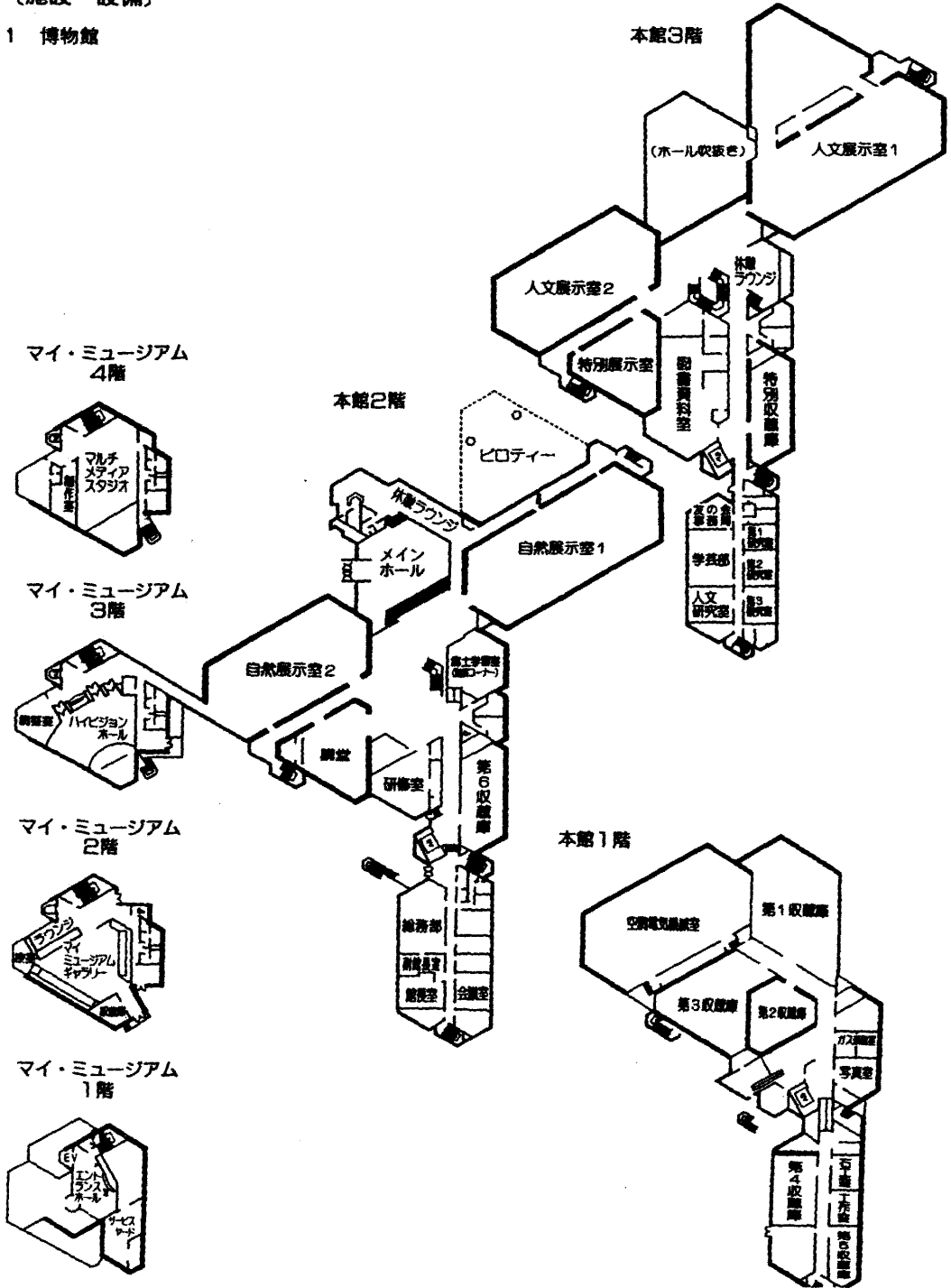
8月	恐竜ゼミナールGIFU' 95 開催	土記「ひだ・みの紀行」 完成記念事業：風土記フ	平成15年	7月	特別展「昭和、くらしの 歩み～30年代を中心に～」			
10月	特別展「美濃・飛騨の古 代史発掘～律令国家の時 代～」	オーラム「マルチメディ アで調べる岐阜の魅力」		9月	特別展「野の幸・山の 幸、岐阜～発見！キノコ と山菜、薬草の魅力～」			
	人定三百年記念「円空展」 (名古屋市と共催) 県下第1号として「マル チメディア工房・ぎふ」	7月	特別展「つものつかぶと むし」		10月	入館者220万人を突破		
	開設	9月	特別展「能面へのいざ ない～白山山麓から～」	平成16年	7月	特別展「タイムラベル 石器時代～大昔はどんな くらしをしていたの？ ～」		
平成 8年	4月	円空シンポジウム「世界 における円空」	7月	特別展「タイムラベル 石器時代～大昔はどんな くらしをしていたの？ ～」	9月	特別展「里山ミュージア ム～ドングリころころオ オタカびゅーん～」		
	5月	高校生常設展入館料無料 化	9月	特別展「恐竜時代」入 館者4万人突破	平成17年	4月	高校生以下入館料年間無 料化(特別展入館料無料 化)	
	7月	入館者170万人を突破	10月	特別展「水とまつり～ 古代人の祈り～」特別 陳列「円空展～魂を木 に刻んで～」		5月	入館者230万人を突破	
	8月	開館20周年記念展「恐竜 のふるさとユタ」	平成12年	7月	特別展「海を越えた明治 ～ヨーロッパが愛した焼 き物の美～」	7月	特別展「線路はつづくよ ～岐阜、鉄道のあゆ み～」	
	8月	アメリカ合衆国ユタ州プ リガムヤング大学付属地 球科学博物館と友好提携 調印式挙行	9月	特別展「すばらしき東濃 の自然、再発見～巨大ヒ ノキが見てきた生き物た ち～」		9月	特別展「『名水・温泉・ 名勝』展～水と大地の ハーモニー～」	
	10月	飛騨美濃合併120周年記 念展「岐阜県の明治維新」	11月	入館者200万人を突破	平成18年	4月	開館30周年記念式典挙行 開館30周年記念特別展 「緑いきいき！岐阜の森」	
	11月	飛騨美濃合併120周年記 念「文化講演会」 講師 作家 阿川弘之氏 作家 山田智彦氏	平成13年	7月	特別展 「あのころいた鳥～そう いえばトキもおったげ な～」	5月	開館30周年記念植樹 モリゾー・キッコロ来館 全国植樹祭中濃サテライ ト会場～来館者全員招待 入館～	
平成 9年	3月	ハイパーハイビジョン風 土記「ひだ・みの紀行」 中山道編ソフト完成	9月	特別展「七代目団十郎と 国貞、国芳～芝居、錦 絵、中山道～」		8月	入館者240万人を突破 飛騨美濃合併 130周年記 念行事博物館1日無料開 放	
	4月	特別展「花と鳥のイリュ ージョン～江戸の学問と 芸術～」	11月	ハイビジョン静止画番 組「石たちの動物園」 (マイミュージアムギャ ラリー)		9月	飛騨美濃合併 130周年記 念特別展「錦絵が語る美 濃と飛騨」	
	9月	特別展「薬草のふるさと 伊吹」	平成14年	2月	NEDO共同研究事業太陽光 発電システム完成	平成19年	7月	文化の日博物館無料開放 特別展「恐竜と生命の大 進化～中国雲南5億年の 旅～」
	11月	入館者180万人を突破 棚橋賞受賞「岐阜県博物 館“マイ・ミュージアム ”～来るべき世紀の申し 博物館を目指して～」	3月	バリアフリー対策事業小 型モノレール(スロープ カー)完成		9月	特別展「発掘された日本 列島2007～新発見考古速 報展～」	
平成10年	3月	ハイパーハイビジョン風 土記「ひだ・みの紀行」 飛騨街道・郡上街道編ソ フト完成	4月	特別展「温泉展～湯の華 からのメッセージ～」		10月	入館者250万人を突破	
		アロサウルス骨格標本展 示	5月	入館者210万人を突破		11月	文化の日博物館無料開放	
	4月	ハイパーハイビジョン風	10月	特別展「中山道 街道400				

### 歴代館長名簿

	在職期間(年度)	氏名		在職期間(年度)	氏名
1	昭和51年	小幡 忠良	10	平成5年～平成6年	横山 勢津男
2	昭和52年～昭和54年	松尾 克美	11	平成7年～平成8年	清水 廣美
3	昭和55年～昭和56年	大橋 桃之輔	12	平成9年～平成10年	高田 晃
4	昭和57年～昭和58年	吉本 幹彦	13	平成11年～平成12年	遠藤 祐神
5	昭和59年	関谷 美智男	14	平成13年～平成14年	高橋 宏之
6	昭和60年～昭和61年	廣田 照夫	15	平成15年～平成16年	武山 栞司
7	昭和62年～昭和63年	森崎 利光	16	平成17年	下畑 五夫
8	平成元年～平成2年	伊藤 秀幸	17	平成18年	古川 和明
9	平成3年～平成4年	篠田 幸男	18	平成19年	高屋 一行

〔施設・設備〕

1 博物館



・主要室（名及び面積）

本館	室名	面積（㎡）	マイ・ミュージアム	室名	面積（㎡）
1階	第1収蔵庫	314.1	1階	エントランスホール	76.0
	第2収蔵庫	126.0			
	第3収蔵庫	192.0			
	第4収蔵庫	99.4			
	第5収蔵庫	55.0			
2階	自然展示室1	583.8	2階	マイミュージアムギャラリー	202.3
	自然展示室2	478.8			
	郷土学習室	95.4			
	講堂	174.5	3階	ハイビジョンホール	192.3
	研修室	93.2			
	第6収蔵庫	142.8			
3階	人文展示室1	942.3	4階	マルチメディアスタジオ	206.3
	人文展示室2	478.8			
	特別展示室	193.2			
	図書資料室	232.2			
	特別収蔵庫	142.8			
				収蔵庫	25.3
				制御室	31.2
				応接室	43.8

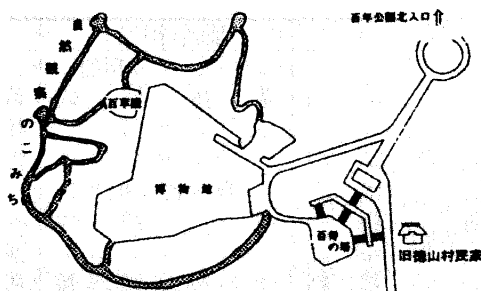
2 館外施設

(1) 自然観察のこみち

館内における”郷土の自然”の展示に対応し自然環境の中に生きた展示として、季節とともに移り変わる自然のすがたを観察できるようにしたこみちである。

全長約830mで、途中見晴らし台が3か所、万葉集の植物の案内、ツツジの群生地、百草園、マンサクの林などが設けられている。

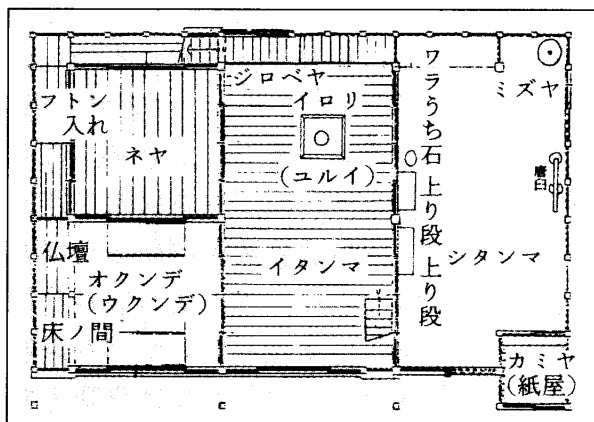
なお、樹林の特徴などが学習できるようグリーンアドベンチャー常設コースとして、40本の樹木にQ&Aパネルを設置している。



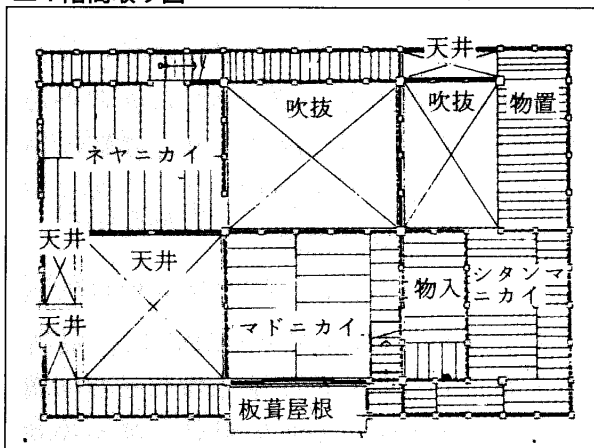
(2) 旧徳山村民家

徳山ダム建設計画に伴い、徳山村は閉村となり藤橋村になったが、徳山の生活を後世に語り継ぐため、当時徳山村戸入在住の宮川澄雄さんから家屋の提供を受け、昭和62年10月7日、移築復元を完了したもので、生活用具なども展示し、無料開放している。なお、平成13年9月、茅葺屋根の一部葺き替えを実施した。

- ・様式：木造かやぶき2階建、南平入り
- ・主材：ブナ、トチ
- ・建面積：120.97
- ・延面積：197.48
- ・間取り：右図参照
- ・建築年代：幕末から明治初年ごろと推定
- ・屋根：入母屋、切り落とし窓つき



▲1階間取り図

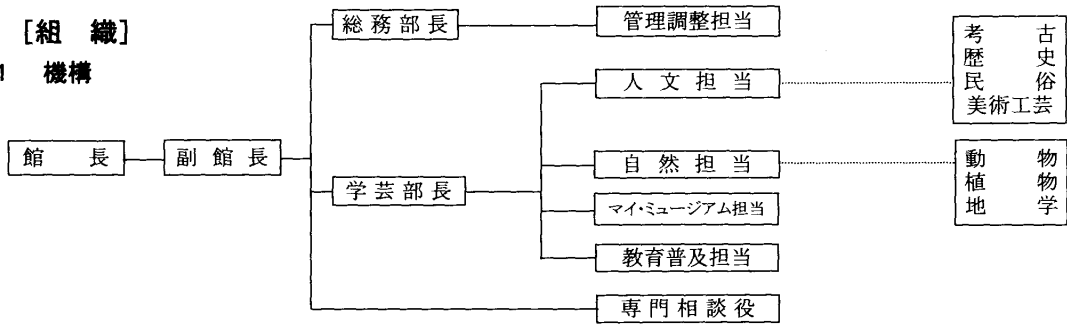


▲2階間取り図

### Ⅲ 平成19年度のあゆみ

#### 【組織】

#### 1 機構



#### 2 職員名簿

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	高屋一行	<b>【学芸部】</b>		[マイ・ミュージアム担当]	
副館長	中島正和	学芸部長	前田伸	課長補佐	若尾泰明
<b>【総務部】</b>		[人文担当]		"	山田暁男
総務部長	臼井明	課長補佐	坂口浩之	(兼)"	浦崎太郎
[管理調整担当]		"(歴史)	所輝一	[教育普及担当]	
課長補佐	林隆	学芸主事(民俗)	山田政春	課長補佐	和田久司
主査	井上充	(兼)学芸主事(考古)	長屋幸二	学芸主事	竹村宗近
"	藤吉正樹	主事(美術工芸)	守屋靖裕	学芸業務専門職	富田幸八
主事	村山朋子	[自然担当]		"	北野憲弘
管理業務専門職	河田知香	課長補佐	池上尚	<b>【専門相談役】</b>	松尾弘之助
"	額 額ひとみ	"(地学)	西谷徹		
"	西部真由美	"(植物)	千藤克彦		
"	小泉あゆみ	主査(動物)	説田健一		
"	米田美里	学芸業務専門職(古生物)	桂嘉志浩		
"	岡友恵				
日々雇用職員	生駒玲子				

#### 3 異動

転出者	館長	副館長	総務部長	学芸部長	課長補佐	(兼)"	(兼)"	"	主事	学芸業務推進職	管理業務推進職	"	日々雇用職員	転入者	館長	副館長	総務部長	学芸部長	課長補佐	"	(兼)"	学芸主事	"	主査	学芸業務推進職	管理業務推進職	"	日々雇用職員
	古川和明	野原正行	水野善介	大平高司	渡辺茂司	大澤洋司	木澤慶和	柘植卓伸	西脇恒夫	長屋亜侑巳	郷孝夫	渡邊祐子	六鹿真紀子	熊澤由香	高屋一行	中島正和	臼井明	前田伸	林隆	西谷徹	浦崎太郎	山田政春	竹村宗近	村山朋子	北野憲弘	米田美里	岡友恵	生駒玲子



〔日誌抄〕

- 4. 1 人事異動に伴う辞令交付
- 1 心響きあう家族展「のぶさんと」  
～絵・詩画・陶器～（～5/6）
- 14 ギフチョウを観察しよう
- 18 里山ウォッチング
- 21 資料紹介展 心の宝、ふるさと徳山  
～増山たづ子写真展～（～7/5）
- 21 コンサート「飲み」
- 28 コンサート「生命よ、ありがとう」
- 29 春のグリーンアドベンチャー
- 30 まが玉をつくろう
- 5. 3 化石のレプリカをつくろう
- 4 響け！和太鼓（午前・午後）
- 5 化石の不思議（午前・午後）
- 6 百年公園の森探検
- 13 城下町妻木～その歴史と文化～  
（～6/17）
- 13 夏鳥を観察しよう
- 16 里山ウォッチング
- 16 博物館講座 石器づくり体験・火おこし体験のツボ
- 20 春の小川で魚捕り
- ダンボールでよろいをつくろう
- 22 デジタルアーカイブ・コーディネート  
～養成2日間講座（～5/23）
- 26 博物館講座 昆虫を捕まえよう
- 27 資料紹介展講演会「旧徳山村の昔話  
の探訪から学んだこと～増山たづ子  
さんからのメッセージ～」
- 30 ワードを使って着物の絵を描こう
- 6. 2 化石をみがいてペーパーウェイト  
をつくろう
- 3 粘土で立体パズルをつくろう
- 9 講演会「城下町妻木～その歴史と文化」
- 16 魚の捕り方教えます～ピオトープの  
魚調べ～
- 17 楽しい折り紙教室
- 20 里山ウォッチング
- 23 親子で博物館探検
- 24 華麗で多彩な犬山焼徳利・盃展  
（～7/29）
- 24 植物標本の作り方教室（7/1）
- 24 昭和のおもちゃをつくろう（日光写真）
- 27 ペイント習字で暑中見舞い状をつく  
ろう
- 7. 6 特別展 恐竜と生命の大進化～中国  
雲南5億年の旅～（～9/2）
- 7 講演会「犬山焼の魅力」
- 8 中国の楽器「二胡」の調べ
- 18 里山ウォッチング
- 21 恐竜解説と木の動くおもちゃづくり
- 22 特別展講演会「生命の進化と絶滅」
- 28 夜の博物館（～7/29）
- 28 化石のレプリカをつくろう
- 29 江戸時代のおもちゃをつくってみよ  
う（紙つばめ）
- 8. 5 旅する種子・湿地と植物～可児の植  
物見て歩き～（～9/17）
- 5 特別展講演会「雲南の魅力と恐竜た  
ち」
- 7 植物の種子を調べてみよう
- 9 化石のレプリカをつくろう
- 11 火おこし器をつくろう
- 12 石を割って化石を発見
- 15 里山ウォッチング
- 18 江戸時代のおもちゃをつくってみよ  
う（紙つばめ）
- 18 中国の楽器「二胡」の調べ
- 19 化石のレプリカをつくろう
- 23 恐竜博士養成短期集中特訓講座
- 24 恐竜博士養成短期集中特訓講座
- 25 展示解説「可児の湿地と植物」
- 25 生活道具を教材にしよう
- 26 夏休み採集物鑑定会
- 29 ミニ恐竜博士短期集中特訓講座
- 29 ミニ恐竜博士短期集中特訓講座
- 9. 1 展示解説「可児の湿地と植物」
- 2 講演「岐阜のほとけたち」
- 8 発掘された日本列島2007 関連展示  
山の記憶（～11/4）
- 13 ヒスイのアクセサリーをつくろう
- 16 昭和のおもちゃをつくろう（日光写真）
- 19 里山ウォッチング
- 21 ヒスイのアクセサリーをつくろう
- 23 木に吹き込まれた命（～10/28）
- 26 ワードを使って季節の絵を描こう
- 10. 3 化石レプリカの作成方法
- 6 特別展 発掘された日本列島2007  
新発見考古速報展（～11/4）
- 7 秋のコンサートinミュージアム～秋  
の音楽を生演奏で～
- 7 子どもの手形～縄文風～をとってお  
こう
- 8 子どもの手形～縄文風～をとってお  
こう
- 13 木の実で遊ぶ
- 14 特別展講演会「『山』を考える3つ  
の視点～恵む山・仰ぐ山・祀る山」
- 17 里山ウォッチング
- 20 まが玉をつくろう
- 21 自然観察会「秋の百年公園」
- 21 入館者250万人を突破
- 27 まが玉をつくろう
- 28 百年公園・博物館を写生しよう
- 30 デジタル・アーカイブ・コーディネ  
ータ養成2日間講座（～10/31）
- 11. 3 子供歌舞伎・舞踊絵展～画工が描い  
た村国座～（～12/9）
- 3 秋のグリーンアドベンチャー
- 3 実演「勘流亭歌舞伎文字」
- 4 岐阜の歴史講座「岐阜の歴史をよみ  
なおす『信長・光秀』再考」
- 4 実演「勘流亭歌舞伎文字」
- 11 実演「勘流亭歌舞伎文字」
- 13 資料紹介展 ギフもん大集合！！  
～岐阜県の地名がついた植物たち～  
（～12/24）
- 18 徳山のくらしを体験しよう
- 18 実演「勘流亭歌舞伎文字」
- 21 里山ウォッチング
- 23 リースづくり
- 23 実演「勘流亭歌舞伎文字」
- 25 実演「勘流亭歌舞伎文字」
- 28 簡単にできる動画作成、写真を動か  
そう！
- 12. 2 自然観察会「カブトムシの幼虫をさ  
がそう
- 2 実演「勘流亭歌舞伎文字」
- 9 和風をつくろう（連凧）
- 9 実演「勘流亭歌舞伎文字」
- 16 冬花～プリザーブドフラワー・染め  
の花・古布の花～（～2/3）
- 16 わら細工～しめ飾りをつくろう～
- 19 里山ウォッチング
- 22 古布の花でコサージュをつくろう
- 1. 5 自然観察会「春の七草ウォッチング」
- 6 第28回日本自然科学写真協会写真展  
～自然の中の不思議を知～（～1/31）
- 6 七草がゆを食べよう
- 16 里山ウォッチング
- 19 プリザーブドフラワーでつくるしず  
ずく形リース
- 20 親子で博物館探検
- 27 自然観察会「冬鳥を観察しよう」
- 2. 3 小鳥の骨の標本をつくろう（2/10）
- 9 江戸時代の文章を読もう
- 10 古布の布絵展（～3/20）
- 16 岐阜県図書館収蔵資料展  
古地図の世界 ～巡礼園～  
（～3/20）
- 20 里山ウォッチング
- 24 昭和のくらしを体験しよう
- 28 古布でにわたりの置物をつくろう
- 3. 2 紙で手作りおもちゃをつくろう（紙  
プーメランとミニ凧）
- 9 早春のコンサートinミュージアム  
～土のひびき、オカリナでクラシッ  
ク！！～
- 12 原石で楽しむ宝石の魅力
- 16 親子で博物館探検
- 29 里山ウォッチング

〔博物館協議会〕

当協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、また意見を述べる機関として、岐阜県博物館条例（昭和51年）第2条及び第3条の規定に基づいて設置され、委員は次のとおりである。

氏名	現職名
金森昭夫	(株) 中日新聞岐阜支社長
神谷慶男	岐阜放送(株) 取締役放送業務本部長
汲田美枝子	岐阜県小中学校校長会長、瑞穂市立本田小学校長
古屋康則	岐阜大学教育学部准教授(生理生態学)
鈴木専英	岐阜県博物館友の会副会長、松浜保育園長
玉井博祐	(名) 玉井屋本舗 代表社員
遠藤景子	NHK岐阜放送局長
長尾安子	岐阜県PTA連合会母親委員会代表
名和哲夫	名和昆虫博物館長、岐阜県博物館協会副会長
◎早川万年	岐阜大学教育学部教授(歴史学)
平井花画	岐阜県ユネスコ協会会長
安田たか子	学校法人安田学園虹ヶ丘幼稚園長

◎会長 (平成19年11月7日現在 五十音別)

任期は平成18年9月24日～平成20年9月23日

(開催状況)

月日 平成19年11月7日

場所 岐阜県博物館 講堂

議題 ・今後の博物館の在り方について  
・平成20・21年度の特別展等について

## 〔実施事業の概要〕

「豊かな心を育む博物館」を目指して、特別展や資料紹介展などの企画展、マイミュージアムギャラリー展示を開催した。その他、参加体験型の教育普及事業として123本の催事、学芸員による小中学校への出前授業など多くの事業を展開した。また、今年度は、当館が昭和51年に開館して以来、10月21日に通算の入館者が250万人となった。

開館31年目となり、新たな節目のスタートとなった今年度であったが、以前から大きな課題となっている施設・設備の老朽化とそれに伴う各種機器類の不調、展示室や収蔵庫の狭隘化等の問題解決のため、昨年度に検討された改修計画の進展はなかった。しかし、近年、全国的に博物館を取り巻く情勢の変化は大きく、施設・設備の改修を課題としつつも、当館においても日本博物館協会による「博物館の望ましい姿（平成15年）」や先進的な他館などを参考にしながら、新しい博物館像を追求することとした。

### 1 調査研究事業

人文分野では、岐阜県内の仏像や特別展関連展示で紹介した山と関わりのある遺物・遺跡の調査研究を行った。自然分野では、ウシモツゴ保護に関する調査、岐阜県植物誌刊行に向けての調査研究、百年公園の生物相調査、瑞浪層群の化石調査などを行った。

### 2 展示活動（下表参照）

特別展・資料紹介展などを下記のとおり実施した。

### 3 資料収集活動

人文分野では、当県ゆかりの観光案内資料を購入した。また、弥生土器、古銭、昭和時代の生活用品等の資料の寄贈を受けた。自然分野では、動物の骨格標本を委託作成した。また、昆虫標本、県内植物標本、県内動物標本、植物化石標本など多数の資料の寄贈を受けた。

マイ・ミュージアム分野では、新収蔵資料データベースが本格的に稼働し、資料整理が進むとともに収蔵資料情報の公開に向けた準備が整った。また、今年度ホームページの大幅改修を行い、博物館の活動をリアルタイムに発信する「Web ニュース」「動画ニュース」の新設や、恐竜骨格の組立て風景をライブカメラで発信する取り組みを行った。

### 4 教育普及活動

学校との連携では、出前授業や教員研修会への講師派遣を多く行った。国立教育政策研究所による「岐阜県博物館等と連携した教育の実践的研究」は3年目に入った。

今年度も数多くの催事を開催したが、大変に盛況であった。カラー印刷のシートを使った人文と自然の展示室ビンゴは大変好評であった。今年度も、昨年度に引き続き博物館ミュージアムカード・シールを使用し、多くのリピーターを得ることができた。

展 示 名	期 間	展 示 内 容	入館数
常設展	年間	人文関係では考古分野4回、歴史分野5回、民俗分野15回、美術工芸分野9回の展示替えを行った。自然関係では可変展示コーナーや立ちケース内を中心に3回の展示替えを行った。また、ウシモツゴの生態展示を常設した。	—
夏季特別展 「恐竜と生命の大進化－中国雲南5億年の旅－」	7/6(金)～ 9/2(日)	日本文化のルーツともいわれる中国雲南で発掘された恐竜化石を中心に、さまざまな化石や中国雲南の自然と文化に関する資料を展示した。	28,401
秋季特別展 「発掘された日本列島 2007－新発見考古速報展－」	10/6(土)～ 11/4(日)	全国で毎年8,000件以上の埋蔵文化財発掘調査が行われており、その中で特に注目される出土品を全国7箇所で開催するもので、当県では7年振りの開催となった。	10,801
資料紹介展 「心の宝、ふるさと徳山～増山たづ子写真展～」	4/21(土)～ 7/5(木)	平成18年3月に逝去された「カメラばあちゃん」こと、増山たづ子さんから寄贈された写真パネル200点余りと、徳山の民具などを併せて展示した。	18,562
秋季特別展関連展示(列島展地域展示) 「山の記憶」	9/8(土)～ 11/4(日)	「発掘された日本列島2007」の関連展示として、当県の歴史や文化と関わり深い山岳信仰や山の利用についての資料を展示した。	13,549
資料紹介展 「ギフもん大集合!!－岐阜県の地名がついた植物たち－」	11/13(火)～ 12/24(月)	岐阜県内の地名がついた植物は80種以上あり、これら植物の命名の由来をひもとく標本や写真などを展示した。	3,736
第28回日本自然科学写真協会写真展 「－自然の中の不思議を知る－」	H20/1/6(日) ～1/31(木)	著名なプロ写真家、アマチュア写真家によって撮影された身近な鳥や昆虫、植物をはじめ天体や山岳、自然の風景などの写真を展示した。	2,537
岐阜県図書館収蔵資料展示 「古地図の世界～巡礼図～」	H20/2/16(土) ～3/20(木)	岐阜県図書館が所蔵する西国三十三所観音巡りや四国八十八箇所巡りなど、江戸時代の巡礼の様子がわかる古地図などを展示した。	4,195
マイミュージアムギャラリー	(P17参照)	「心響きあう家族展「のぶさんと」～絵・詩画・陶器～」を始め8回の展示会を実施した。	—

## 〔特別展〕

### —夏季特別展—

#### 1 展覧会名称

「恐竜と生命の大進化—中国雲南5億年の旅—」

#### 2 開催期間

平成19年7月6日（金）～9月2日（日）

#### 3 趣旨

雲南省は、古生物化石の世界的な宝庫。生命進化の謎「ミッシング・リンク」を解く貴重なカギが多数見つかっている。澄江には、生命が爆発的に発生したカンブリア紀の地層があり、世界中から注目を浴びている。禄豊や元謀などには、三畳紀からジュラ紀にかけ地上を歩いた恐竜たちが多数眠っている。また東アジアの人類の起源といわれる人類化石も発見されている。

こうした生命の起源を探る上で重要な役割を担う雲南省を舞台に、さまざまな化石や中国雲南のすばらしい自然と文化を紹介しながら、5億年にわたる壮大な進化の不思議をひもとくように企画した。

また、この特別展に関連して、「恐竜化石の発掘体験コーナー」や「化石のクリーニング体験」など、いくつかの体験コーナーを用意し、参加体験型の企画展としても位置づけた。



展示会場の様子（「ユアンモウサウルス」）

#### 4 展示構成

##### (1) 雲南の自然

- ・どこにあるの
- ・どんなところなの
- ・美しい大地の彫刻
- ・雲南で見られる生き物たち
- ・少数民族の暮らし
- ・雲南と日本と似ているもの

##### (2) 動物たちの祖先

- ・生命の誕生と地球環境の変遷
- ・大型動物が現れる

- ・カンブリア紀の生命大爆発

##### (3) 豊かな古生代の海

- ・澄江動物群後の海洋生物

##### (4) 恐竜の世界

- ・中生代前期の地球
- ・恐竜の発見される場所
- ・ジュラ紀の恐竜
- ・三畳紀の陸の景観

##### (5) 東アジアの人類のルーツ

- ・類人猿から人類へ、

##### (6) 体験コーナー

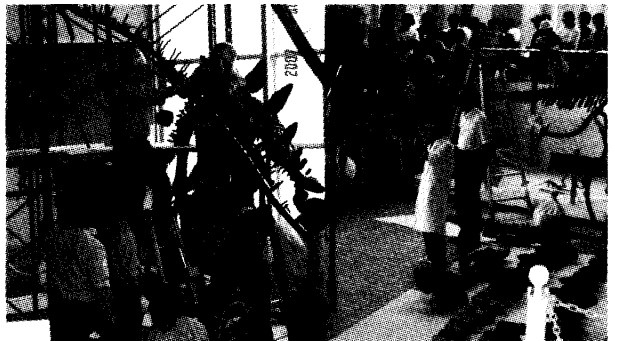
- ・恐竜化石の発掘体験
- ・石こうで恐竜模型をつくろう
- ・化石のクリーニング体験
- ・ぬり絵コーナー 他



体験コーナーの様子（「恐竜化石の発掘体験」）

#### 5 関連事業

- ・恐竜全身骨格の公開組み立て
- ・特別展講演会「生命の進化と絶滅」  
講師：川上紳一氏（岐阜大学教育学部教授）
- ・特別展講演会「雲南の魅力と恐竜たち」  
講師：松岡敬二氏（豊橋市自然史博物館主幹学芸員）
- ・化石のレプリカをつくろう
- ・石を割って化石を発見
- ・恐竜博士養成短期集中特訓講座
- ・ミニ恐竜博士養成短期集中特訓講座
- ・中国の楽器「二胡」の調べ  
演奏：可児二胡の会



恐竜全身骨格の公開組み立て

## —秋季特別展—

### 1 展覧会名称

「発掘された日本列島2007—新発見考古速報展—」

### 2 開催期間

平成19年10月6日（土）～11月4日（日）

地域展示は平成19年9月8日（土）～11月4日（日）

### 3 趣旨

近年の発掘調査成果から特に注目される出土品を中心に展示を構成して全国を巡回する、文化庁と開催館の共催事業である。多くの人々に埋蔵文化財を直接見て楽しんでもらうとともに、埋蔵文化財保護に関する理解を深めていただくことを目的とする。

展示は「中核展示」と「地域展示」から構成する。中核展示は、文化庁らの企画による全国の資料を巡回させる展示である。地域展示は、開催館が企画・実施する地域的特色を生かした展示である。

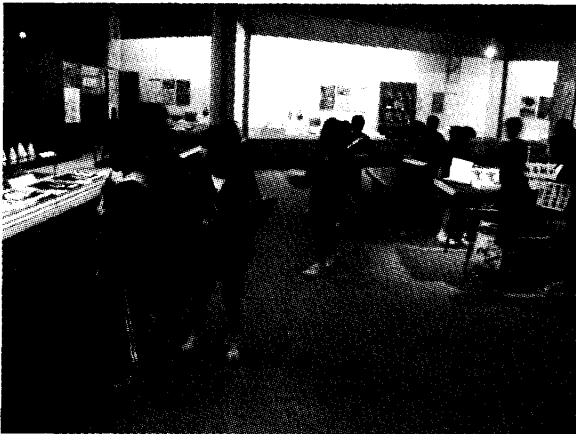
当館の地域展示は「山の記憶」というテーマで、山と人との関わりを考古資料から探った。中核展示に先行して実施したため独自の広報を行う必要があり、一般にはなじみの薄い地域展示という名称に代えて「秋季特別展関連展示」と称した。

中核展示は人文展示室2、地域展示は特別展示室を会場とした。地域展示のみ開催期間中の入館料は通常料金、中核展示期間のみを特別展料金とした。

### 4 展示構成

#### (1)中核展示

北海道から九州まで51遺跡で出土した約470点の遺物やパネルを時代順に展示した。県内の資料は垂井町美濃国府跡出土の墨書土器などが展示された。今年度のテーマ展示「発掘されたアクセサリー」では、時代によってさまざまな目的で用いられた美しいアクセサリーを紹介した。触れる展示として、茨城県内で出土・採集された縄文土器・土師器・須恵器・古瓦を置いた。



展示風景（ビンゴゲームをする小学生）

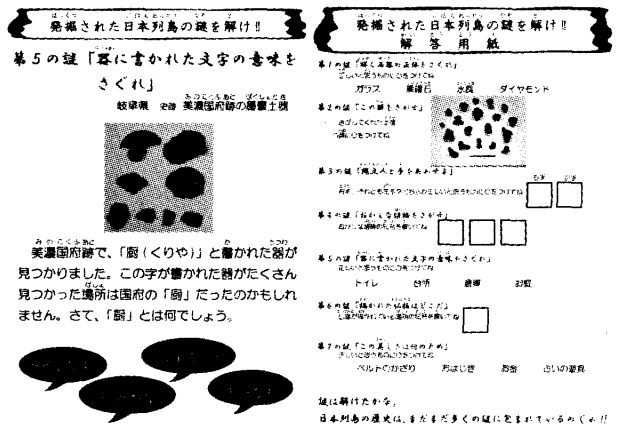
#### (2)地域展示（関連展示）

身近な埋蔵文化財から身近な歴史を考えるというコンセプトで企画した。先祖の目に「山」はどのように映っていたのかを探ろうと、〈山の恵み〉〈山での暮らし〉〈ある里山利用の移りかわり〉〈山城〉〈峠〉〈山の信仰〉〈描かれた山〉というさまざまな観点から展示を構成した。展示資料は22遺跡250点余に上る。体験コーナーでは養老滝産火打石の体験、ブラックボックスを用いた美濃産・尾張産山茶碗の触り比べなどを行った。大人用と子供用2種類の解説シートを準備した。

#### (3)団体対応など

遠足シーズンに重なることから、学校団体等を対象としたプログラムを準備した。中核展示会場内に7つの問題を掲示し、見学者は手持ちの用紙に答えを書き込んでいく。そして、職員が問題の解説をしながら資料の見所や見方を紹介していくというプログラムは、小学校高学年以上に好評であった。小学校低学年には展示資料を探すビンゴゲームを準備した。これらは土日などに訪れる家族連れにも好評であった。また、考古ファンの見学者も多く、担当学芸員による解説を1日2回行った。

会場でとったアンケートから、この特別展は県外からの来館者が多く（回答者中県外57%）、年代も50代以上が半数以上を占めるという傾向が示された。一方で親子連れも多く、「親に連れられてきた子どもたちには難しいかと思ったが、ビンゴやクイズなど子どもも楽しめる展示で良かった」というアンケートの声にあるように、さまざまな年代に対応できるプログラムを準備した効果があったように感じている。



問題（A3サイズ）

解答用紙（A4サイズ）

### 5 関連事業

- 9月13日（木）・21日（金）  
「ヒスイのアクセサリーをつくろう」
- 10月7日（日）・8日（月・祝）  
「こどもの手形～縄文風～をとっておこう」
- 10月14日（日）  
講演会「『山』を考える3つの視点～恵む山・仰ぐ山・祀る山～」講師：岐阜大学教育学部教授 伊東久之氏
- 10月20日（土）・27日（土） 「まが玉をつくろう」

## 〔資料紹介展〕

### 一資料紹介展 1ー

#### 1 展覧会名称

「心の宝、ふるさと徳山 ～増山たづ子写真展～」

#### 2 開催期間

平成19年4月21日（土）～7月5日（木）

#### 3 趣旨

「ふるさとは心の宝」。平成18年3月7日に88歳で亡くなられた「カメラばあちゃん」こと、増山たづ子さんがよく使われた言葉である。増山さんのふるさとで岐阜県揖斐郡にあった旧徳山村は、徳山ダム建設計画にともない、昭和62年（1987）3月末日をもって廃村した。

増山さんは、太平洋戦争でご主人と弟さんを亡くしたが、二人がいつか生きて帰ってくるかもしれないという思いを持ち続けた。お二人が帰ってきた時、徳山の様子を説明できる記録を残しておきたいとの考えから、60歳を過ぎてカメラを手に、愛するふるさとを写真に撮り続けた。人びとのくらしや豊かな自然を生き生きと写したそれらの写真は大きな反響を呼び、いまなお見るものを引きつけてやまない。

本展では、当館に寄贈された写真パネル200点余りを3期に分けて紹介し、増山さんが使用したカメラや徳山の民具をあわせて展示した。

#### 4 展示構成

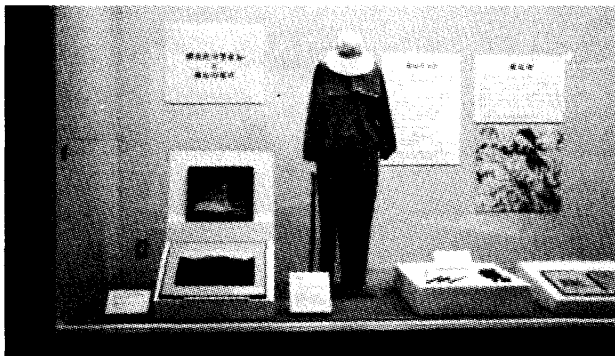
##### (1) 増山たづ子さんと徳山の紹介

増山たづ子さんと徳山村についてパネルや写真などで紹介した。

また、エイボン功績賞のプレート・冊子、増山たづ子さんの普段着姿（帽子・ブラウス・ズボン・杖・ウエストポーチ）を展示して、導入とした。

##### (2) 徳山の四季

徳山には四季の変化に富む豊かな自然があった。増山さんの撮影した写真により、四季折々の風物詩を紹介し



展示会場の様子 1

た。

##### (3) 徳山の人びととくらし

徳山では、人びとがお互いに助け合い心豊かに暮らしていたといわれる。増山さんが撮影した写真で徳山の人びとと日々の生活を紹介した。

##### (4) 徳山最後の日々

ダム建設工事、移住、廃村。増山さんのカメラがとらえた変わりゆくふるさと徳山の姿を写真で紹介した。

##### (5) 徳山の民具

旧徳山で使用した生活・生産道具としてカゴ、イズミ、モジを展示室中央の右側奥にオープン展示した。

##### (6) 増山さんゆかりの品々

展示室中央にケースを4つ配置した。

- ・増山さんの写真に関わるもの（入口正面）  
最初の写真、愛用のカメラ、写真集など
- ・増山さんの写真以外の作品（左側奥）  
直筆の作詞原稿など
- ・旅館増山屋に関わるもの（左側奥）  
宿帳、ゴム印、切手入れなど

##### (7) 音響、上映コーナー

展示室内では、CD「たあばあちゃんの昔がたりー増山たづ子・旧徳山村の昔話ー」（企画・構成 野部博子（子ども文化学びの舎））第1集と第2集をBGMとして使用した。

展示室外のフロアで当館制作の静止画番組「たづ子ばあちゃんの徳山アルバム」（10分）を上映した。



展示会場の様子 2

#### 5 関連事業

5月27日（日）

講演会 「旧徳山村の昔話の採訪から学んだことー増山たづ子さんからのメッセージー」

講師 野部 博子氏（滋賀県立大学准教授）

70名（一般67名、小中高生2名、幼児1名）の参加者があった。

## —資料紹介展 2—

### 1 展覧会名称

「ギフもん大集合！！

—岐阜県の地名がついた植物たち—

### 2 開催期間

平成 19 年 11 月 13 日（火）～ 12 月 24 日（月）

### 3 趣旨

本巣市内の地名がついたマクワウリ（本巣市真桑地区）、下呂市内の地名がついたクラガリシダ（下呂市小坂町落合クラガリ）など、岐阜県内の地名がついた植物は 80 種以上ある。なぜ岐阜県の地名がつけられたかを調べると、岐阜県内が一番栽培が盛んだったから、岐阜県内で初めて見つかったから、岐阜県内にしか分布しないからなど、植物によって理由はさまざまである。しかしそれぞれの理由を調べていくと植物の世界の不思議さや岐阜県が多様な自然の様子、郷土の自然を解明した研究者の姿が垣間見えてくる。

本資料紹介展では岐阜県の地名がついた植物とその名が付けられた由来などを標本や写真などを通して紹介した。地元の名がついた植物を通して植物に興味を持ち、名前の由来から植物の世界の不思議さや岐阜県の子どもの多様さを感じてもらい、郷土の自然の理解や愛着を育むことをねらうものとした。



展示風景

### 4 展示構成

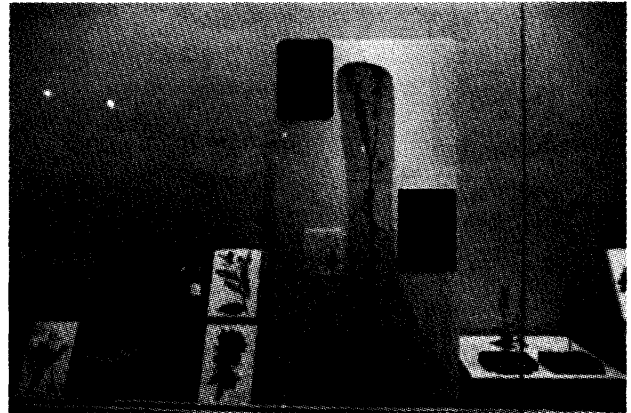
#### (1) 元祖 ギフブランド！？ マクワウリ

栽培が県内で盛んだったために、岐阜の地名が付いた植物を紹介する。ここでは本巣市真桑地区で栽培が盛んだったマクワウリを紹介した。

#### (2) 見つかった場所が岐阜だった！

岐阜県以外にも分布している植物だが、発見された県内の地名が付いた植物を紹介した。飯沼慾齋が初めて牧野富太郎が名付けたノウゴウイチゴ（バラ科：本巣市根尾能郷白山）、地名も植物も絶滅の危機にあるクラガリシダ（ウラボシ科：下呂市小坂町落合クラガリ）や伊

吹山と白山の名がつくさまざまな植物たちを標本やレプリカで展示した。



岐阜の地名が付いたアザミとキンポウゲの仲間

#### (3) 岐阜で独自の進化を遂げた植物たち

岐阜県付近にしか分布してなくて、ここで独自の進化を遂げたと考えられる植物を紹介した。ミノシライトソウ（ユリ科）、トウノウネコノメ（ユキノシタ科）や地域ごとに変異が大きいために地名が付いた植物が多いアザミ（キク科）やトリカブト（キンポウゲ科）の仲間を紹介した。また、東濃地方を中心に分布する特殊な湿地に適応して、独自の進化を歩んできたミカワバイケイソウ（ユリ科）を紹介した。

#### (4) 岐阜の植物相を明らかにする取り組み

岐阜県のどこにどのような植物が生育しているか。それを証拠となる標本を採集して岐阜県博物館に集め、「植物誌」を刊行しようと岐阜県植物誌調査会が活動している。ここでは植物誌調査会の活動の様子を紹介した。

#### (5) 岐阜の名がつく動物、昆虫、岩石、化石

岐阜の地名が付いているのは植物だけでなく、ヒダサンショウウオ、濃飛流紋岩、カニサイなど動物、昆虫、岩石、化石もある。それらも合わせて展示した。



植物標本製作の実演

体験コーナーを設けることはできなかったが、植物標本を台紙に貼る作業を会期中、会場内で実演して標本の意義、作り方を展示した。特に小学生の女子に人気があった。

# 〔岐阜県図書館収蔵資料展示〕

## 1 展覧会名称

「古地図の世界 ～巡礼図～」

## 2 開催期間

平成20年2月16日(土)～3月20日(木)

## 3 主催

岐阜県図書館・岐阜県博物館

## 4 趣旨

岐阜県図書館に併設された世界分布図センターは日本一の規模をもつ「県立の地図資料館」で、世界約180余の国と地域の地図や図書資料を約14万点収蔵している。中でも、現在発行されていない資料価値の高い古地図(こちず)は、地理的情報に加えて、歴史的情報を併せ持つ貴重な資料となっている。

古地図には、文字にすれば多数の紙面を要する情報が一枚の紙に納まっているので、見るほどにその意図や背景がわかり、味わいが深まる。また、ながめるだけでも、現在の地図と違う独特の表現方法や、色の使い方などを楽しめる。こうした古地図の価値や魅力を紹介するため、平成13年度から毎年、実物の展示が可能な県博物館において「古地図の世界」を共通テーマにした展示会を開催している。

## 5 展示構成

今年度は、全国に知られている西国三十三所観音巡礼や四国八十八カ所遍路をはじめ、江戸時代を中心とした各種巡礼図を展示し、日本各地の様々な巡礼を紹介した。

江戸時代は、庶民の巡礼が盛況な時期で、道中の手引き書として多くの出版物が刊行された。とりわけ、折りたたんで持ち運びできる絵図は旅の必需品で、土産用としても人気があった。巡礼図には宿場間の行程や各札所のほかに、途上の名所なども記され、巡礼者の見聞を広めるためにも役立った。



展示会場の様子

展示では、百観音巡礼(西国三十三所・坂東三十三所・秩父三十四所)など特定の神仏を本尊とする社寺のみを巡拝する「本尊巡礼」、四国八十八カ所など特定の宗派の開祖や高僧のゆかりの寺々を巡る「祖師巡礼」、「その他の巡礼」の3部構成とし、江戸時代を中心とした各種巡礼図41点の実物を展示して、紹介した。

### (1) 本尊巡礼

岐阜県でもなじみが深い谷汲山華嚴寺で終わる「西国三十三所」、関東8カ国(現1都6県)にまたがり全行程は約1,300にもおよぶ「坂東三十三所」、江戸から近く、多くの巡礼者で賑わった「秩父三十四所」の「百観音巡礼」のほかに、武蔵国の阿弥陀仏を安置する六カ寺を巡る「六阿弥陀」、隅田川「七福神巡り」の巡礼図や、清水寺・長谷寺などの札所を描いた境内図も展示した。

各札所の環境が変化する現代にあって、これらの絵図はいずれも当時の信仰や旅の在り方を知る手がかりを私たちに提供し、歴史的・文化的遺産の継承や景観の維持・復原にも役立つ貴重な資料となっている。



「西国三十三所方角絵図」／享保19年(1734年)刊筆により彩色された初期の大型巡礼図(80×80cm)

### (2) 祖師巡礼

四国各地に散在する弘法大師(空海・774～835)ゆかりの寺院・聖跡(霊場・札所)を巡拝する「四国八十八カ所」や、その写(移)し霊場として全国各地に開設された「新四国八十八カ所」と、現在には行われていないが、親鸞の東国の門弟から本願寺が選んだ24人が創建した寺院を中心に巡拝する「親鸞上人<sup>にじゅうよはい</sup>二十四輩」の巡礼図を展示した。

### (3) その他の巡礼

鹿島神宮・息栖神社・香取神宮の「三社めぐり」や熊野三山への「熊野詣」の巡礼図を紹介した。



## 〔第28回日本自然科学写真協会写真展〕

### 1 展覧会名称

「一自然の中の不思議を知る一」

### 2 開催期間

平成20年1月6日（日）～1月31日（木）

### 3 趣旨

日本自然科学写真協会（SSP）は、自然写真や科学写真を撮影している、プロからアマチュアまでの写真家を中心にして、この分野に関係のある研究者や教育関係者などが集まっている団体である。1978年に設立されてから、自然科学の写真文化向上と発展のための活動の一環として、写真展（SSP展）を毎年のように開催している。

写真展は富士フォトサロン（東京・大阪・福岡）を皮切に、全国の科学館やギャラリーを巡回するが、当館での展示は、第20回以来、8年ぶりとなる。

第28回となる今年度は、「創立30周年記念2007 SSP大賞一般公募自然写真コンテスト」の入賞作品も含め、顕微鏡写真、動植物、水中、山岳、地形、風景、天体など多様な自然科学の写真を118点展示した。

### 4 展示構成

#### (1) 顕微鏡・科学

「ミルクの傘」(撮影：伊知地国夫)、「南アフリカのゾウムシ」(撮影：小檜山賢二) など6点を展示した。



会場風景 1

#### (2) 昆虫

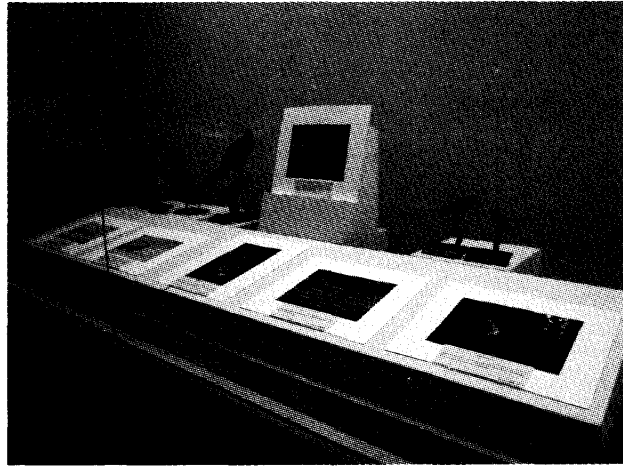
「ニイニイゼミの羽化」(撮影：今森光彦)、「闇を飛ぶ」(撮影：栗林慧) など27点を展示した。

#### (3) 水中・水棲生物

「キビレミシマ」(撮影：飯田能之)、「餌を奪い合うマヒトデ」(撮影：中村征夫) など15点を展示した。

#### (4) 鳥・動物

「コウノトリ」(撮影：種村ひろし)、「キリンの首の上にて」(撮影：内山晟) など22点を展示した。



会場風景 2

#### (5) 山岳・天体・自然風景

「銀河の滝」(撮影：作美善男)、「紅葉の仙人池から望む裏剣岳」(撮影：谷内久一) など36点を展示した。

#### (6) 植物

「タムシバ」(撮影：八木祥光)、「ハナオチバタケ褐色型」など7点を展示した。



会場風景 3

#### (7) コンテスト入選作品

「溪谷のランチタイム」(撮影：大辻一徳)、「お母さんと一緒」(撮影：堀井幸雄) など5点を展示した。



## 【マイミュージアムギャラリー】

### 1 運営の概要

県民（在住、在勤、ゆかりの人）が収集・所蔵しているコレクションや生涯学習の成果作品を募集し、一定期間、公開展示の場とする。マイミュージアムギャラリー企画運営委員会によって審議された内容を参考に作成した展示計画に従い、順次展示をする。出展者の募集は常時行っている。

### 2 平成19年度の展示状況

回	展示期間	出展内容	出展者
1	4月1日(日) ～ 5月6日(日)	心響きあう家族展 「のぶさんと」 ～絵・詩画・陶器～	有賀 韶子
2	5月13日(日) ～ 6月17日(日)	城下町妻木 ～その歴史と文化～	妻木城址の 会
3	6月24日(日) ～ 7月29日(日)	華麗で多彩な犬山 焼徳利・盃展	土田 晃 司
4	8月5日(日) ～ 9月17日(祝)	旅する種子・湿地 と植物 ～可児の植物見て歩き～	守谷 啓子 田中 榮二
5	9月23日(祝) ～ 10月28日(日)	木に吹き込まれた 命	永田 篤 史
6	11月3日(祝) ～ 12月9日(日)	子供歌舞伎・舞踊 絵展～画工が描い た村国座～	野村 龍 峯
7	12月16日(日) ～ 2月3日(日)	冬花～プリザーブ ドフラワー・染の花 ・古布の花など～	後藤 菜月 長瀬みゆ紀
8	2月10日(日) ～ 3月20日(祝)	古布の布絵展	白木しづ糸

### 3 展示記録「マイ・コレクション」の発行

展示紹介チラシ「マイ・コレクション」を各回の展示ごとに発行した。平成19年度は7年度からの通番で第95号から第102号まで発行した。

### 4 出展者による解説・講演・実演等の開催

今年度は、出展者と来館者とのふれあいの場をなるべく多くもつために、会場での展示解説以外に出展者による講演会、教室等を積極的に開催した。

#### ○第1回「心響きあう家族展『のぶさんと』」

・コンサート 「歓び」

日時 平成19年4月21日(土) 14時～15時30分

出演 有賀韶子氏、遠藤和氏

場所 マイ・ミュージアム：ハイビジョンホール



コンサート「歓び」の様子

・コンサート 「生命(いのち)よ、ありがとう」

日時 平成19年4月28日(土) 13時30分～15時30分

出演 有賀韶子氏、佐藤智子氏、前田保夫氏

場所 マイ・ミュージアム：ハイビジョンホール

#### ○第2回「城下町妻木」

・教室 「ダンボールでよろいをつくろう」

講師 妻木城址の会 加藤信介氏

日時 平成19年5月20日(日) 13時30分～15時30分

場所 本館講堂

・講演 「城下町妻木～その歴史と文化～」

講師 妻木城址の会 黒田正直氏

日時 平成19年6月9日(土) 13時30分～15時

場所 マイ・ミュージアム：ハイビジョンホール

#### ○第3回「華麗で多彩な犬山焼徳利・盃展」

・トーク 「犬山焼の魅力」

講師 土田晃司氏

日時 平成19年7月7日(土) 13時30分～14時30分

場所 マイ・ミュージアム：ハイビジョンホール

#### ○第4回「旅する種子・湿地と植物」

・教室 「植物の種子を調べてみよう」

講師 守谷啓子氏

日時 平成19年8月7日(火) 10時～11時30分

場所 本館講堂

・ギャラリートーク 「可児の湿地と植物」

講師 田中榮二氏

日時 平成19年8月25日(土)・9月1日(土)

10時30分～11時30分、13時30分～14時30分

場所 マイ・ミュージアム：マイミュージアムギャラリー

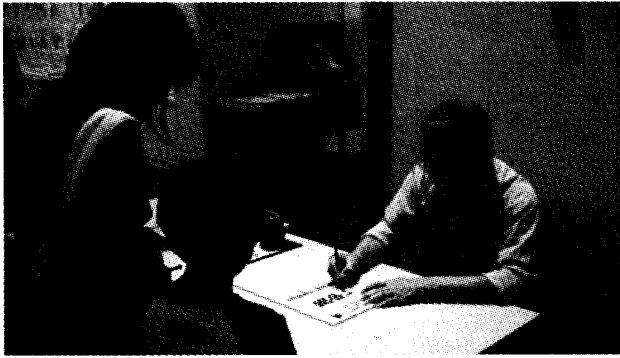
#### ○第6回「子供歌舞伎・舞踊絵展」

・実演 「勘亭流歌舞伎文字」

講師 野村龍峯

日時 会期中終日

場所 マイ・ミュージアム：マイミュージアムギャラリー



実演「勘亭流歌舞伎文字」の様子

○第7回「冬花」

- ・教室 「古布の花でコサージュをつくろう」  
講師 長瀬みゆ紀氏  
日時 平成19年12月22日(土) 13時30分～15時30分  
場所 本館講堂
- ・教室 「ブリザーブドフラワーでつくるしずく形リース」  
講師 後藤菜月氏  
日時 平成20年1月19日(土) 13時30分～15時30分  
場所 本館講堂

○第8回「古布の布絵展」

- ・教室 「古布でにわたりの置物をつくろう」  
講師 白木しづ系氏  
日時 平成20年2月28日(木) 13時30分～15時30分  
場所 本館講堂

第1回展示に関連して行ったコンサート「歓び」では、名古屋フィルハーモニー交響楽団の元コンサートマスターでヴァイオリニストの遠藤和氏が友情出演し、会場は満席であった。出展者の体験をもとにした生命の尊さを語る詩の朗読とそれに重ねて演奏される感情豊かなヴァイオリンの音色は来館者一人一人の心に響いていた。

第6回展示の野村氏は連日来館し、一人一人の来館者とコミュニケーションをとり、交流を深めた。「勘亭流歌舞伎文字」の実演では、来館記念として来館者やその家族の名前を自作の用紙に書いて手渡した。会期中に手渡した枚数は2,000枚を超え、大盛況であった。

出展者も来館者もこうした交流する場を通して、互いにふれあえたことに満足している様子であった。

5 博物館同人としての登録

出展者は博物館同人とし、1団体及び9名に同人登録証を発行した。

6 平成19年度の出展申し込み

竹の根の部分を利用した竹細工、大型の木彫作品、山野草の鉢植え等の生涯学習の成果としての作品、鉄道模型や鉄道グッズ、鉄腕アトムを中心としたアニメグッズ、陶器、中国翡翠の彫刻、書画、銅版転写の近代陶器、夏の友、矢立、中村久子女史の遺品等のコレクションなど、県内各地から計15件の申し込みがあった。コレクションの申込が増加し、どの年代にも対応できるバラエティーに富んだ幅広い内容であった。

7 マイミュージアムギャラリー企画運営委員会

○期日 10月23日(火) ○場所 本館会議室

○議題

(1) これまでの展示の経過と課題について

- ・ほとんどの展示で、展示解説や製作教室などの多彩な催し物を開催している。申し込み状況によってコレクションより作品が多い展示計画になっている。

(2) 平成20年度展示計画及び今後の課題について

- ・出展者の年齢や健康状態なども展示計画を立てるにあたっての一つの観点としてもよいのではないかと。
- ・コレクションの展示後の売買については、要綱にあるように営利を目的とした行為及び営利につながる行為は禁止となっているので、出展者に周知、徹底する。
- ・壁面を利用した展示、各教室や講演など展示に関連した催しものを開催するなど、工夫のある展示を行うように出展者に要望していく。
- ・来年度の予算が決定した後に、展示回数及び展示内容については博物館長が最終決定を行い、博物館長の要請によっては本会を緊急招集する。
- ・過去に展示経験のない出展者を優先するのではなく、出展内容や全体のバランスの中で展示経験の有無を考慮しながら展示計画を作成する。
- ・作品展の展示は他の施設でも可能なので、コレクション優先という方針は今後も踏襲していきたい。
- ・今回はコレクションが多く、内容も濃いものばかりであった。今後もコレクションの開拓に力を注いでもらいたい。

○委員の構成

	氏名	役職
委員	足立 勝利	岐阜県議会教育警察委員会委員長
〃	石川 道政	岐阜県市長会代表
〃	糸魚川淳二	名古屋大学名誉教授
〃	岩田 仲雄	会社会長
〃	遠藤 俊三	関市教育委員会教育長
〃	加藤 隆一	岐阜県公民館連合会長
〃	佐藤 光宏	岐阜県町村会代表
〃	蓮見 茂夫	岐阜県社会教育委員連絡協議会長
〃	古川 和明	前岐阜県博物館長
〃	武藤 茂子	岐阜県地域女性団体協議会代表
〃	吉田 豊	岐阜県芸術文化会議会長
〃	若宮 多門	岐阜県博物館協会理事長

会長は吉田豊氏、副会長は若宮多門氏が就任。

## 〔調査研究・資料収集活動〕

### —人文部門—

#### 1 調査研究

##### <考古分野>

###### ○企画展示に係わる調査研究

特別展関連展示「山の記憶」に関わる調査研究を行い、展示に反映した。山との関わりを読み取ることができる資料・遺跡について調査し、評価した。目を引く逸品ではないが地域の歴史を雄弁に語る様々な資料を、今までにない視点で展示することができた。列島展を見に来た目の肥えた来館者にもインパクトを与えることができたのではないかと思う。

###### ○寄贈資料・館蔵資料に係わる調査研究

下呂市三ツ石遺跡採集資料について、『調査研究報告』第29号において紹介した。当遺跡は下呂石原産地である湯ヶ峰の南東、直線距離で2km余りとほど近いところに位置している。原産地近隣における石器制作・石材消費のあり方を明らかにすることは、下呂石の消費・流通を考える上で欠かせないことであり、今回は石核を重点的に図化した。下呂石がどのような形で遺跡内に持ち込まれ、どのような剥片剥離・石器制作が行われたのかを考えた。資料紹介にとどまらず、ひとつの研究モデルを提示することができた。

##### <歴史分野>

###### ○平成19年度岐阜県図書館収蔵資料展示「古地図の世界～巡礼図～」に係わる調査研究

巡礼図の用語について調査研究し、図書館とも協議して分かりやすい解説キャプションの作成に生かした。また、巡礼図に興味をもってみるができるように、巡礼の用具を展示し補助資料とした。

###### ○平成20年度資料紹介展「ぎふの旅いまむかし～街道・交通・観光名所～」に係わる調査研究

庶民の娯楽として発達した旅の様子を知る手がかりとなる資料について、調査研究を行った。江戸時代では、錦絵に描かれた宿の情景や名所旧跡を紹介する絵図や冊子、「早道」などの旅道具から、街道を歩いていく旅の様子について調査研究を行った。また、明治時代以降では、各地の観光案内の冊子や鳥瞰図、えはがきなどから、県内各地の観光名所と鉄道や車でいく旅の発達について調査研究を行い、資料紹介展の準備を進めた。

###### ○寄贈資料・館蔵資料に係わる調査・研究

寄贈された資料の整理と調査研究を進めている。今年度は、明治から昭和期に発行された貨幣の寄贈がある。人々のくらしに密接なつながりのある資料であり、今後の展示活動に生かしていきたい。

##### <民俗分野>

###### ○寄贈資料・館蔵資料に係わる調査研究

3階ロビーにある昭和の居間では、身近な生活道具などの資料をジオラマ的に展示紹介している。季節ごとに展示替えを行うため、館蔵資料とその活用について調査研究を行うとともに、新規の寄贈資料についても積極的に調査し受け入れを行った。他の資料についても常設展示の中で、定期的の特集展示の形で展示した。

###### ○平成19年度資料紹介展「心の宝、ふるさと徳山」に係わる調査研究と展示

4月21日(土)から7月5日(木)まで展示を実施した。開催直前まで資料調査を行い、借用した遺品から増山たづ子さんの人柄もあわせて、写真パネルを展示することができた。

###### ○平成21年度特別展「岐阜県の文楽～あやつりの技と伝統～」(仮称)に係わる調査研究

人形浄瑠璃文楽は、太夫(語り)・三味線(伴奏)・人形遣いの三業が一体となって構成される舞台芸術である。岐阜県では、現在も真桑・半原・恵那・室原・大井・付知の翁舞の6つが各保存会により郷土芸能として守り継がれている。展示に向けて、祭礼および発表会での実地調査、博物館等が所蔵している資料については資料の調査を実施した。

##### <美術工芸分野>

###### ○展示資料に係わる調査研究

今年度は常設展示の資料入替を平年よりも頻繁に行った。このときに重点を置いたことが、収蔵品で未公開の資料、及び長い間出陳していなかった資料を展示公開することである。

収蔵品の未公開資料には浮世絵が多い。既に終えている基礎調査に加えて、さらに調査を重ねた。そして、一般市民に提供できる情報を掘り起こした。その成果を解説パネルに反映させて来館者に示した。

また、長期間展示していなかった資料には刀剣・刀装具や染織、飛騨春慶などがあつた。これらについても、さらなる調査を重ねた。既に終えている調査結果を見直し、改善を加えた。この成果も解説パネルに反映させて来館者に提示した。

###### ○岐阜県の仏像に係わる調査研究

自治体からの依頼によって仏像調査を行った。時代判定をはじめとして構造観察や採寸等を行い、基礎データを取得した。現地での説明や質疑応答も行った。これまで専門家によって調査されたことのない仏像ばかりであった。県内にはこのような仏像がまだ現存していると思われる。今後も文化財の把握に努めたい。

また、当館でのカルチャー講座「岐阜のほとけたち」を年度1回の恒例行事とした。今年度は岐阜県の仏像と中央の仏像との関係を考察し、岐阜県の仏像の性格を論じた。一般向けにわかりやすく話をするよう心がけた。

## 2 資料数一覧

分野	実物	複製	自作・他	館蔵計(内寄贈数)	借用	寄託	総計
考古	5,595	164	52	5,811 ( 5,399)	354	656	6,821
歴史	4,320	34	122	4,476 ( 4,170)	48	178	4,702
民俗	9,347	1	0	9,348 ( 7,040)	239	114	9,701
美術工芸	1,586	17	0	1,603 ( 1,082)	95	1,336	3,034
計	20,848	216	174	21,238 (17,691)	736	2,284	24,258

## 3 寄贈資料一覧

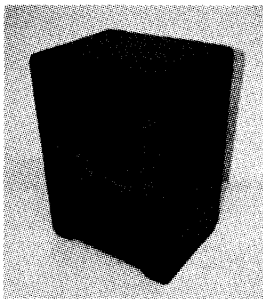
資料名	点数
弥生土器(美濃加茂市追上遺跡)	6
貨幣	53
貨幣	9
トランク	1
ラジオ	1
自動蠅取り器	1
蚊帳	1
8ミリカメラ他	4
刀 銘 兼 則	1
合 計	77

## 4 購入資料一覧

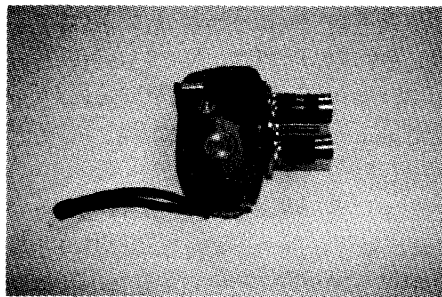
資料名	点数	作者名
飛騨高原峡かみおか	1	吉田初三郎
飛騨の小坂	1	吉田初三郎
合 計	2	



弥生土器(美濃加茂市追上遺跡)



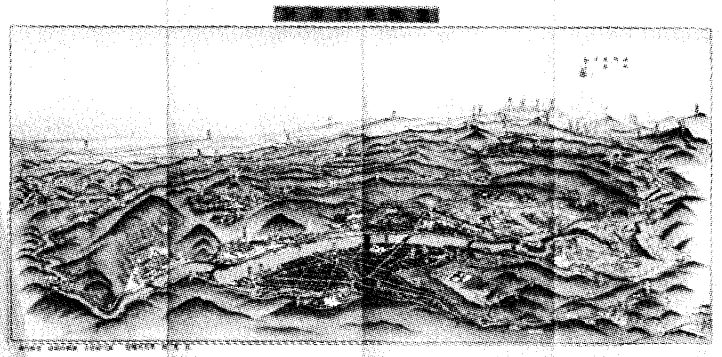
ラジオ



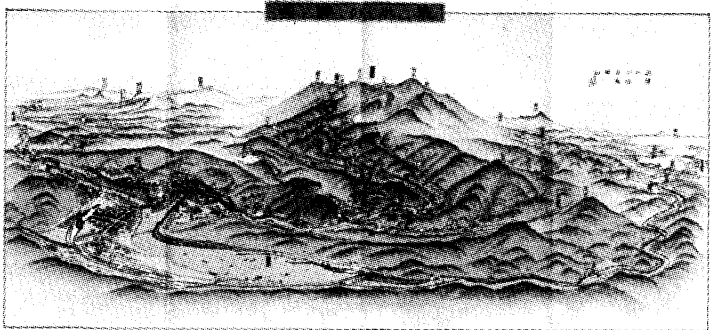
8ミリカメラ



刀 銘 兼 則



飛騨高原峡かみおか



飛騨の小坂

## －自然部門－

### 1 調査研究

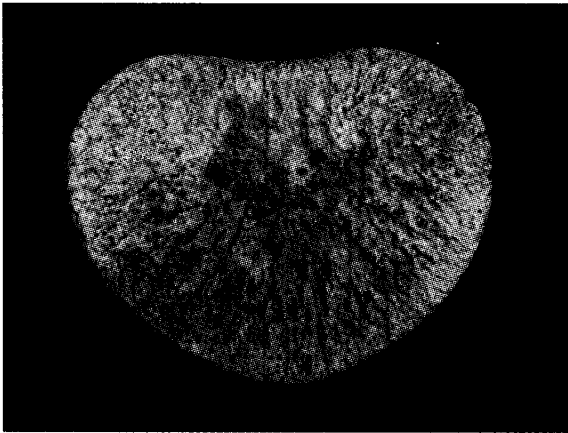
#### <動物分野>

##### (1) 平成20年度特別展に関わる調査

平成20年度に行う特別展「骨のあるやつ」の準備のため、動物の骨標本を収集した。

三重県鈴鹿市でウミネコ、オオミズナギドリなどの鳥類の骨格、アカウミガメの肋骨、和歌山県串本町でアオウミガメの骨格、クジラ類の椎骨板、イルカ類の下顎を拾得した。

また、カサゴ、カツオ、サワラ、スズキ、イシガレイ、アカガレイ、ヒラメ、ギンアナゴ、オアカムロ、マアジ、マダイ、マルアジなどの魚類の頭骨、ヒメウ、オオミズナギドリ、ウミネコ、ウトウ、ハシブトウミガラスなどの鳥類の分離骨格標本を家庭用洗剤や入歯洗浄剤を使用して自作した。



クジラ類の椎骨板

##### (2) 百年公園の生物相の調査

百年公園に生息するチョウ類をルートセンサスで調査した。また、赤外線センサーカメラを5台設置して、公園内に生息する哺乳類を撮影した。

#### <植物分野>

##### (1) クヌギとアベマキの分布調査

昨年に続いて、クヌギとアベマキ、両種の雑種について葉の裏の星状毛の数や樹皮の縦皺の数などの形態をもとに分類して分布を調査した。また、岐阜県森林文化アカデミーと共同で、これらの葉の遺伝子についても調査した。

##### (2) 北ノ俣岳～双六岳植物分布調査

北アルプスの高山植物調査3年目である。本年度は飛騨市神岡町内の北ノ俣岳から高山市の黒部五郎岳、双六岳、左俣谷にかけての亜高山帯と高山帯の植物分布調査を行なった。

##### (3) 稀少野生生物調査

岐阜県の指定稀少野生生物の調査を行った。その結果、

セツブンソウとフクジュソウの生育地として新たにそれぞれ2カ所確認したほか、クマガイソウ、サルメンエビネの生育地もそれぞれ1カ所確認した。



クマガイソウ

#### <地学分野>

##### (1) 化石調査

岐阜県瑞浪市に分布する瑞浪層群（第三系）について、新しく造成されたサイエンスワールド第2期工事区域の化石調査を行った。岐阜大学教育学部の院生と学部生6名と当館職員2名の計8名が参加し、瑞浪化石博物館の柄沢氏等も見守るなか実施し、ピカリヤの集積層などが見つかった。将来的には、子供の化石採集体験だけでなく、高校生以上を対象とした研究資料の採集地として十分活用できるものと思われる。

##### (2) 岐阜県博物館等と連携した教育の実践的研究

「子どもが主体的に学び、科学が好きになるための教育システムの研究」（科学研究費補助金基盤A 代表 国立教育政策研究所 五島政一）のプロジェクトの一つとして、博学連携授業や、野外授業のありかた等について研究した。教師が野外活動を行える能力を身につける教師教育プログラムの開発のための方策を検討し、プロジェクトの最終年であるため、県内の教育関係者を募って研究発表会も実施した。



露頭での実習風景（岐阜県百年公園内）

2 資料数一覧

(平成 20 年 3 月 31 日現在)

分野	館 蔵				借 用	寄 託	総 計
	実 物	複 製	自作・その他	館蔵計(内寄贈数)			
動 物	33,800	16	132	33,948 (18,991)	0	0	33,948
植 物	24,697	86	190	24,973 (11,062)	0	0	24,973
岩石鉱物	2,194	5	73	2,272 ( 579)	2	0	2,274
化 石	2,009	70	24	2,103 ( 1,084)	29	27	2,159
その 他	63	22	172	257 ( 21)	0	0	257
計	62,763	199	591	63,553 (31,737)	31	27	63,611

3 寄贈資料一覧

(平成 20 年 3 月 31 日現在)

資 料 名	点 数	資 料 名	点 数	資 料 名	点 数
カワセミ	1	フクロウ	1	キジ	28
洞窟生昆虫	19	カワセミ	1	モズ	1
チョウ類標本	300 箱	サツキマス	1	植物化石	18
サンコウチョウなど	4	メボソクシクイ	1	県内植物さく葉標本	4,000
カラフトライチョウなど	3	昆虫標本	150 箱		

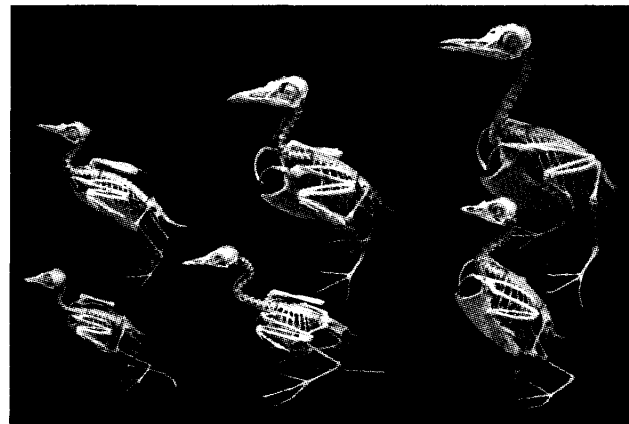
4 購入・委託作成資料一覧

(平成 20 年 3 月 31 日現在)

資 料 名	点 数	購 入 先	資 料 名	点 数	購 入 先
チャバラアカゲラはく製	1	個人	は虫類骨格標本	4	東京内田科学社
鳥類骨格標本	18	東京内田科学社	魚類骨格標本	8	東京内田科学社



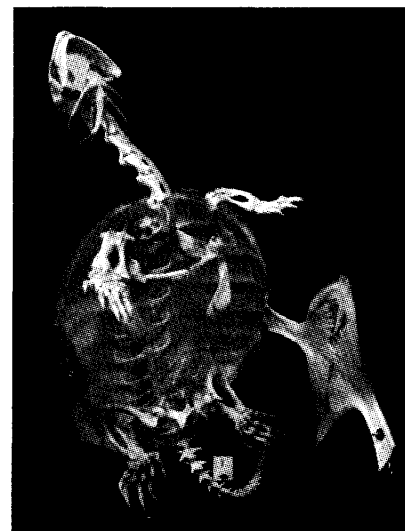
植物化石(シダ種子類)



ウミスズメ類



チャバラアカゲラ



カミツキガメ

## ーマイミュージアム部門ー

### 1 岐阜県博物館ホームページの改修と活用

平成9年9月に開設された岐阜県博物館ホームページは平成19年3月20日にリニューアルされた。しかし、種々の制約によって十分な改修を行えなかったため、今年度は以下のような追加改修を行うことになった。

#### 注目を集める機能の追加

ホームページに繰り返し訪問していただくための一助として、映像ライブ配信やタイトル画像コマ送り機能など、動きのあるコンテンツをトップページに追加した。このうちライブ配信は、夏季特別展の開幕に準備を間に合わせることができ、会期中、2体の恐竜骨格が展示されたメインホールの様子を配信しつづけ、好評を博することができた。

#### レイアウト編集機能の充実

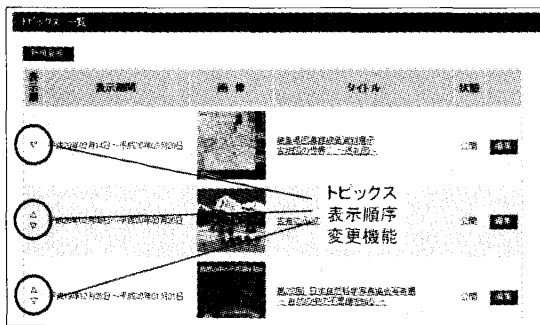
当館が伝えたい情報をホームページ訪問者に対してより効果的に伝えるため、トップページのレイアウトを自在に変更できる機能を組み込んだ。例えば、ライブ配信の公開／非公開、トピックス等の掲載順序を管理者画面から選択・変更できるようにした。

#### デザインの統一

リニューアル後も一部に旧デザインのページが残っていたので、今回その大部分を新デザインに更新し、統一感の向上をはかった。

#### 業務フローの簡素化

従来、催しものをホームページで公開する際、紙ベースの業務と電子ベースの業務が二度手間になるという問題点が残存していた。そこで今回、業務フローを抜本的に見直し、ホームページの管理者画面に帳票出力機能を付加する等、業務を効率化できるようにした。



### ホームページ・レイアウト編集機能の向上（管理画面）

ホームページの改修に加え、以下のように、コンテンツの充実や利便性の向上にも努めた。

#### インターネット申込の試行

岐阜県博物館の催しもの案内ページから岐阜県の公式サイト「ぎふポータル」にジャンプし、ここに備わっているイベント申込機能を利用して申込みこともできる催しものをいくつか用意した。平成19年度はあく

までも実験期間と位置づけ、定員130名のうちインターネット申込枠を20名に限定する等、慎重に試行した。一部にはこの申込枠が満員になったものもあり、潜在的なニーズの高さを垣間見ることができた。今後、種々の課題を克服しつつ、インターネット枠を徐々に拡充する方向で考えている。

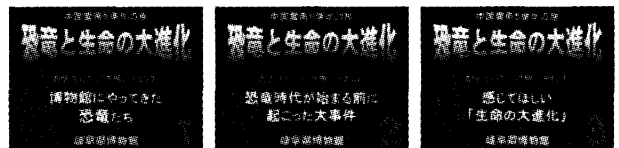
#### プロモーション動画の制作・配信

夏季特別展の折には、ホームページ訪問者に対して特色や価値をより有効に伝えるため、プロモーション動画の自主制作を試みた。脚本づくり・解説図作成・出演・録画・編集・エンコード等、全てのプロセスを自力で行い、3～4分の番組を計3本、ホームページ上で公開することができた。

以上は、あくまでもホームページ担当者の取組であり、ホームページの充実が（WEBニュース等の新機能を活用した）タイムリーな情報提供等、学芸部全員の努力によって推進されたことを忘れてはならない。

では、一連の取組に効果はあったのだろうか？…それを検証するために閲覧状況を調査したところ、リニューアル後の1年間に約11万件（1日平均約300件）に及ぶアクセスのあったことが明らかとなった。これは昨年同期の約3倍に相当し、ホームページの利用度が飛躍的に向上したことが裏付けられた。

こうした実績は、紙媒体による広報の縮小傾向を補う手段として、ホームページの充実・活用が非常に有効であることを示唆しているように思われる。



### 夏季特別展の折に制作・配信したプロモーション動画

### 2 所蔵品管理用データベースとホームページによる公開

今年度は、以下のように、新データベースの円滑運用およびホームページ公開にむけて種々の懸念事項を解消することに力を注いだ。

#### 内容の補足・修正

運用を始めるにあたってデータベースの内容を精査したところ、未記入の項目や表記の不統一が随所に発見され、補足や修正を進めた。また、紙媒体で管理していた時代に制定された登録番号では並び替えを正常に行えない等の不具合も判明し、「21」を「00021」と修正する等の措置を講じた。

#### 帳票出力機能の補修

既存の規程に則った運用を行うため、種々の帳票を出力する機能の補修を行った。

今後、内容の精緻化や新データベースに応じた規程改訂等、いくつかの課題を克服した上で、公開へとつなげる予定である。

### 3 ハイビジョンホールの活用

ハイビジョンホールでは、博物館制作のマルチメディアソフト「ハイパーハイビジョン風土記」の紹介、各種催しに関連したハイビジョン映像や優良映画などの定期上映を行った。また、外部団体の見学や各種講演会・講習会・イベントなどの会場として、積極的な利用を図った。中でもギャラリー関連事業として行われたオリジナルコンサートは、質の高い充実した内容であった。

所蔵するハイビジョン作品だけでなく、休日や祝祭日には親子向け作品、自然分野・人文分野に関わる作品などの質の高いDVD作品を上映し、来館者に楽しんでいただいた。また、特別展に関わって、様々なジャンルの作品から博物館にふさわしい作品を選定し上映した。

#### ◇ハイビジョンホールを活用した実施内容

- ・ハイパーハイビジョン風土記、環境映像、映像、衛星放送、手作り番組、優良作品などの上映
- ・博物館講座、たのしい博物館活動利用
- ・幼稚園、小学校の課外研修利用
- ・オリジナルコンサート等の音楽会
- ・その他 各種研修会、講演会



準デジタルアーキビスト養成2日間講座の様子（講義）

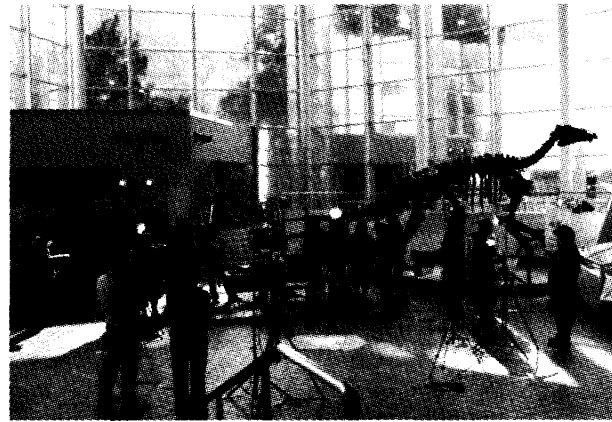
### 4 各種情報技術講座とデジタルアーカイブ・コーディネータ養成2日間講座

情報技術の普及啓発を目的として、様々な情報技術に関する講習を行った。楽しみながら博物館に関わる様々な事象を学んでいただく講座では、ペイント習字を使った暑中見舞い作り、ワードを使って季節にちなんだ絵の描画、動画の作成などが行われた。パソコンの基礎的な知識習得を目標にした講座であったが、毎回定員を上回る受講希望があった。

また、パソコンの基本的な知識やスキルを元に、知的財産に関わる知識や情報倫理、芸術・文化や歴史の見方についても正しく理解・認識すると共に、文字・映像・音など様々な情報をデジタル化して保存・管理・活用で

きる人を育成するデジタルアーカイブ・コーディネータ講座を開催した。デジタル・アーキビスト養成講座は、2日間の講座であったが、遠く県外からも多数の参加があり、幅広い年齢の方々の参加があった。デジタル・アーキビストの知名度もあがると共に、年々多くの方々が資格を取得された。

また今年度、文部科学省より岐阜女子大学が「社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業：『社会人のためのデジタル・アーキビスト教育プログラム』」の選定を受けたことから、当館を会場にした準デジタル・アーキビスト養成講座が新たに開催された。



準デジタルアーキビスト養成2日間講座の様子（実習）

#### ◇収蔵デジタルアーカイブス

- ・「ハイパーハイビジョン風土記」映像
- ・デジタルアーカイブ資料
- ・自作作品
- ・その他  
(VTR・DVD・CD・LD・16mm作品など)



## 【教育普及活動】

### 1 概要

小中学校での「総合的な学習の時間」の定着、平成17年度から実施の高校生以下入館料無料化、生涯学習社会の進展などに伴い、「社会教育機関」「生涯学習機関」として、子どもから高齢の方まで幅広い年齢層に対する博物館の役割が強く求められている。

博物館への来館は、幼稚園・保育園から小・中・高等学校などの学校団体、子ども会や少年団体をはじめ老人会や福祉施設の団体にいたる各層に利用され、3年連続7万人超の入館者を記録した。

そのため、だれにもわかりやすく楽しんでいただけるプログラムや、より体験的な活動内容を開発してきた。特に、「ミュージアムカード」と「博物館シール」のサービスを継続（2年目）し、親しめる博物館を目指した。その結果、10月には入館者250万人を突破した。

一方、年間事業の充実も図ってきた。主な本年度の事業として、特別展（2回）、資料紹介展（2回）、特別展開連展示（1回）、第28回自然科学写真協会写真展（1回）、岐阜県図書館共催の特別企画（1回）、マイミュージアムギャラリー展示（8回）のほか、特別行事・講演会・講座・自然観察会など年間107回の催しものを実施した。ほかに、ギャラリー出展者の関連事業（20回）の実施により、総事業数は127回を数えた。

### 2 教育活動

#### (1) 催しもの

企画展開連事業（27回）、カルチャー講座（19回）、たのしい博物館（47回）、特別行事（10回）、博物館講座（4回）の計107回であった。

参加状況は大変好調であった。「七草がゆを食べよう」「徳山のくらしを体験しよう」など、サポーターの皆さんと協力して成功させたものも多かった。「花もちをつくろう」は講師の方の体調不良によりやむなく中止とした。

夏期特別展「恐竜の生命と大進化－中国雲南5億年の旅－」の企画関連事業として、「生命の進化と絶滅」「雲南の魅力と恐竜たち」と題した講演会や「化石のレプリカをつくろう」「石を割って化石を発見」「発掘体験コーナー」「化石クリーニング」など体験型の催し物やコーナーを実施し大変好評であった。

緑にかこまれた博物館の立地を生かすため、自然観察会も各種実施した。中でも、定例化した「里山ウォッチング」は、毎月のリピーターが増え、多くの人に楽しんでもらうことができた。

#### (2) 入館者対応

夏季特別展、秋季特別展「発掘された日本列島2007」では、「こどもの手形～縄文風～をとっておこう」「まが玉をつくろう」など体験型の催し物を開催して好評であった。職員・解説員による定期解説・声かけ案内も行い来館者との交流を深めた。

学校などの団体に対しては、人文分野におけるカラービンゴを、自然分野では発達段階に応じて興味関心に応えるための3種類のカラービンゴを用意した。幼稚園・保育園児にまで対象を広げられた。

また、小学校の総合学習や理科の学習で学校の授業と関連させた「木の実の学習」や「地層の学習」など博物館の学習教材を使った学習を行い好評であった。

#### (3) 学校、福祉施設などの活用

団体利用は、163団体で、幼稚園・保育園（23）、小学校（111）、中学校（7）、高校（1）、大学（3）、福祉施設（6）、その他（12）であった。

地域別の利用状況は、下記のようになる。

関 市	37.4 %	岐阜地区	25.2 %
愛知県	25.8 %	加茂地区	8.0 %
岐阜市	3.7 %		

昨年度の利用は、地元関市の利用のほか、愛知県が多かった。西濃地区からの利用も始まった。学年別にみると、小学校1、2年の利用が半分を占め、百年公園での活動とセットにした利用が多い。

#### (4) 研修会などの活用

学校関係を中心にして、66団体であった。

#### (5) 出前授業・講師派遣などの活用

出前授業の実施回数は14回（小学校13回、大学1回）で、理科の授業が中心であった。

講師に招聘されたのは5回であった。招聘先は中学校、市町村教育委員会等であった。

小学校の授業、公民館や各種団体への生涯学習の場として、様々な活用のされ方がなされている。

### 3 広報活動

来館者の増加をめざして、広報活動の充実を図った。特に、以下のことに力を注いだ。

(1) 公園内に博物館案内を計画的に表示し、入館への呼びかけに努めた。

(2) 夏期特別展のチラシを岐阜地区（北方町を除く）、中濃地区、加茂地区（加茂郡を除く）の全小学校児童に配布した。

(3) 新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などのマスコミに対して情報提供を積極的に行った。

(4) ポスターやチラシの掲載、設置場所の見直しを図り効果的な広報を目指した。

### 4 博物館実習生指導

7月23日（月）から7月27日（金）までの5日間、岐阜大学（1名）・岐阜聖徳学園大学（1名）・岐阜女子大学（1名）・名古屋芸術大学（1名）・三重大学（1名）・東海学院大学（1名）・滋賀県立大学（1名）・東京女子大学（1名）・鳴門教育大学（1名）の9大学から9名の学生を受け入れ、実習生指導を学芸部職員全員で行った。共通実習と選択分野別実習により、実習生が充実した活動を行うことができるよう工夫した。

5 資料の貸し出し

分野	機関名	資料名	貸出開始期日	貸出終了期日	点数
人	海津市教育委員会	明治改修計画図写真 平成2年度特別展「輪中と治水」図録から転載	平成19年4月9日	平成19年4月16日	1
	本巣市教育委員会	紺地白鷺文纏狩衣 デジタル画像	平成19年5月1日	平成19年5月31日	1
	岩史誌編集委員会	洞窟ジオラマ写真	平成19年6月6日	平成19年7月5日	1
	中央公論美術出版	願興寺釈迦三尊像 ポジ	平成19年6月20日	平成19年9月15日	32
	飛驒の匠展実行委員会	歌川国芳「江都錦今様国辰 飛驒 飛驒の内匠 信濃 八重垣姫」デジタル画像	平成19年7月3日	平成19年9月30日	1
	飛驒の匠展実行委員会	円空 千光寺両面宿禰坐像 複製	平成19年7月10日	平成19年9月30日	1
	クウェストフォー	『近世崎人伝』挿絵(円空) デジタル画像	平成19年7月13日	平成19年8月31日	1
	世界文藝社	江馬細香「養老瀑布図」ポジ	平成19年8月1日	平成19年8月31日	1
	海津市歴史民俗資料館	円満寺古墳出土鏡	平成19年9月3日	平成19年12月27日	3
	西谷白山神社	円空 西谷白山神社弘法大師坐像 他	平成19年9月22日	平成19年9月24日	3
文	柳津文化協会	増山たづ子氏撮影写真 デジタル画像	平成19年10月2日	平成19年10月5日	1
	柳津文化協会	増山たづ子氏撮影写真パネル	平成19年11月9日	平成19年11月12日	32
	エディット・サポ	願興寺釈迦三尊像 ポジ	平成19年12月2日	平成20年3月31日	1
	本巣市教育委員会	紺地白鷺文纏狩衣 デジタル画像	平成19年12月19日	平成20年3月14日	1
	十象舎	『近世崎人伝』挿絵(円空) ポジ	平成19年12月26日	平成20年1月31日	1
	朝日新聞名古屋本社	増山たづ子氏撮影写真 デジタル画像	平成20年1月3日	平成20年1月20日	19
	朝日新聞名古屋本社	増山たづ子氏撮影写真 デジタル画像	平成20年2月2日	平成20年2月11日	9
	青木書店	駅鈴(南宮大社蔵)写真 ポジ	平成20年2月14日	平成20年2月29日	1
	曾我孝司(県立東濃高等学校)	翁・阿古父尉・悪尉写真 プリント	平成20年2月18日	平成20年2月29日	4
	光記念館	日龍峯寺両面宿禰立像 ネガ 他	平成20年2月26日	平成20年5月18日	2
田中淑江(共立女子大学)	紺地白鷺文纏狩衣 デジタル画像	平成20年3月1日	平成20年3月31日	1	
碧水社	歌川豊国・二代歌川豊国「市川團十郎代々」デジタル画像	平成20年2月29日	平成20年3月13日	9	
日本アート・センター	月岡芳年「新形三十六怪撰 蘭丸蘇鉄之怪ヲ見ル図」ポジ	平成20年2月29日	平成20年5月13日	1	
豊川を守る住民連絡会議	増山たづ子氏撮影写真 デジタル画像	平成20年3月11日	平成20年3月16日	19	
ロック開発株式会社 ロックシティ大垣	増山たづ子氏撮影写真 デジタル画像	平成20年3月20日	平成20年4月6日	19	
自	各務原市立蘇原中学校	ほ乳類頭骨標本	平成19年4月25日	平成19年5月20日	10
	羽島市立竹鼻中学校	ほ乳類頭骨標本	平成19年4月21日	平成19年4月29日	8
	大垣市立東中学校	ほ乳類骨格標本	平成19年5月12日	平成19年6月2日	2
	名古屋大学教育学部付属中学校	化石のレプリカ作成教材一式	平成19年6月3日	平成19年6月11日	90
	安八町立名森小学校	化石レプリカの型(アンモナイト20、三葉虫20)	平成19年6月24日	平成19年7月8日	40
	岐阜市立長良東小学校	昆虫標本	平成19年7月1日	平成19年7月14日	4箱
	名古屋大学教育学部付属中学校	化石のレプリカ作成教材一式	平成19年7月17日	平成19年7月24日	128
	美濃市立昭和中学校	鳥類はく製標本、鳥類骨格標本、ほ乳類骨格標本	平成19年9月8日	平成19年9月16日	18
	関市立洞戸中学校	鳥類のはく製標本	平成19年9月22日	平成19年9月29日	6
	美濃市立昭和中学校	ほ乳類頭骨標本	平成19年9月27日	平成19年10月3日	20
然	岐阜県立岐阜盲学校	カワウ本はく製標本	平成19年9月30日	平成19年10月24日	1
	可児市立蘇南中学校	動物全身骨格標本、動物はく製標本	平成19年10月8日	平成19年10月14日	10
	可児市立春里小学校	化石のレプリカ作製教材一式	平成19年11月4日	平成19年11月10日	50
	岐阜県立池田高等学校	化石のレプリカ作製教材一式	平成19年11月11日	平成19年11月18日	44
	河合塾ドルトンスクール	化石のレプリカ作製教材一式	平成19年11月20日	平成19年11月27日	151
	御嵩町立上之郷中学校	動物はく製標本	平成19年11月23日	平成19年12月1日	4
	エコミュージアム関ヶ原	昆虫標本	平成19年5月16日	平成19年9月15日	10箱
	各務原市歴史民俗資料館	植物さく葉標本、昆虫標本等	平成19年6月19日	平成19年7月3日	6
	岐阜市科学館	昆虫標本	平成19年7月15日	平成19年9月5日	11箱
	岐阜県県政資料館	昆虫標本、鳥類標本	平成19年7月25日	平成19年9月7日	50
岐阜県県政資料館	鳥類はく製標本	平成19年9月5日	平成19年11月8日	2	
エコミュージアム関ヶ原	鳥類はく製標本	平成19年9月13日	平成19年12月16日	6	
日本最古の石博物館	岩石・鉱物標本、展示用パネル	平成19年11月9日	平成19年1月20日	193	
兵庫県神戸農業改良普及センター	センナリホオズキ画像	平成19年12月1日	平成19年12月31日	1	
岐阜県先端科学技術体験センター	蛍光鉱物標本	平成19年12月8日	平成19年3月10日	8	
笠松町歴史民俗資料館	ネズミの剥製標本	平成19年12月21日	平成19年2月20日	8	
岐阜県県政資料館	ウミウのはく製標本	平成20年1月25日	平成20年3月31日	1	
株式会社スリーシーズン	ほ乳類、鳥類の写真・スライド	平成20年2月18日	平成20年2月29日	16	
			合 計	1026	

6 図書資料 (平成20年3月31日現在)

	図書資料数	備 考
一般資料	18,017	含 刀剣文庫
郷土資料	4,914	
児童書	1,247	
博物館資料	5,354	含 当館資料、棚橋文庫、熊田文庫
合 計	29,532	

7 刊行物の発行

名 称	発行年月日	判、頁	部数	備考
岐阜県博物館だより第89号	19. 4. 1	A4 4頁	2,500	友の会増刷
岐阜県博物館報第30号	19. 12. 1	A4 42頁	300	
平成20年度岐阜県博物館催しもの案内(掲示用)	20. 3. 31	B2	2,500	
平成20年度岐阜県博物館催しもの案内(携帯用)	20. 3. 31	A4 4ツ折	47,500	
岐阜県博物館調査研究報告第29号	20. 3. 31	A4	700	
【特別展等のポスター・リーフレット】				
恐竜と生命の大進化ー中国雲南5億年の旅ー	ポスター	19. 7. 6	B2	2,800
恐竜と生命の大進化ー中国雲南5億年の旅ー	リーフレット	19. 7. 6	A4	70,000
発掘された日本列島2007 関連展示山の記憶	ポスター	19. 9. 8	B2	2,800
発掘された日本列島2007 関連展示山の記憶	リーフレット	19. 9. 8	A4	95,000
【資料紹介展・特別企画のポスター・リーフレット】				
心の宝、ふるさと徳山へ増山たづ子写真展～	ポスター	19. 4. 21	B2	2,400
心の宝、ふるさと徳山へ増山たづ子写真展～	リーフレット	19. 4. 21	A4	24,000
ギフもん大集合!!!ー岐阜県の地名がついた植物たちー	ポスター	19. 11. 13	B2	800
ギフもん大集合!!!ー岐阜県の地名がついた植物たちー	リーフレット	19. 11. 13	A4	20,000
第28回日本自然科学写真協会写真展ー自然の中の不思議を知るー	ポスター	20. 1. 6	B2	800
第28回日本自然科学写真協会写真展ー自然の中の不思議を知るー	リーフレット	20. 1. 6	A4	20,000
【マイ・ミュージアム刊行物】				
マイ・コレクション第95号	19. 4. 1	A4	両面	1,000
マイ・コレクション第96号	19. 5. 13	A4	両面	1,000
マイ・コレクション第97号	19. 6. 24	A4	両面	1,000
マイ・コレクション第98号	19. 8. 05	A4	両面	1,000
マイ・コレクション第99号	19. 9. 23	A4	両面	1,000
マイ・コレクション第100号	19. 11. 03	A4	両面	1,000
マイ・コレクション第101号	19. 12. 16	A4	両面	1,000
マイ・コレクション第102号	20. 2. 10	A4	両面	1,000
マイミュージアムギャラリー	ポスター	20. 3. 7	B2	1,000
マイミュージアムギャラリー	リーフレット	20. 3. 7	A4	10,000

8 幼稚園・学校・福祉施設等の利用状況

※来館人数は引率者を含む

月・日	園・学校など	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
4/6	岐阜市・ケアハウスシャロームみわ		15	1	自由見学
4/14	小牧市(愛知)・小牧ボーイスカウト第1団カブ隊	3～5	22	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4/21	関市・警察学校初任科生研修		116	3	資料紹介展見学、風土記操作、自然展示室・人文展示室見学
4/26	岐阜市・三輪南小	5	117	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
4/27	関市・関保育園	年長	36	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4/27	岐阜市・藍川小	5	65	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4/29	掛斐郡・児童養護施設 大野慈童園		12	1	自由見学
5/9	関市・桜ヶ丘小	2	81	2	資料紹介展見学、春見つけ
5/10	関市・武儀東小	1・2	38	3.5	春見つけ、自由見学
5/11	一宮市(愛知)・一宮東養護学校	中学部	57	1.5	恐竜解説、自由見学
5/11	関市・桜ヶ丘小	1	94	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
5/15	一宮市(愛知)・大徳小	3	89	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
5/16	関市・富岡小	2	81	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
5/16	小牧市(愛知)・小木小	5	66	1	恐竜解説、自由見学
5/17	一宮市(愛知)・小信中島小	3	118	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR、自由見学
5/17	一宮市(愛知)・小信中島小	6	89	4	恐竜解説、人文展示ビンゴ、資料紹介展見学、恐竜VTR、自由見学
5/18	関市・瀬尻小	2	84	2	自然展示ビンゴ、人文展示ビンゴ
5/22	恵那市・中野方小PTA		26	1.5	資料紹介展見学、マイミュージアムギャラリー見学、自由見学
5/23	関市・武芸小	3	19	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、「ギフチョウ解説」
5/24	稲沢市(愛知)・国分小	4	104	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
5/24	関市・金竜小	3	123	4	里山オリエンテーリング
5/24	美濃加茂市・加茂農林高校林業科	2	36	1	自由見学
5/30	関市・瀬尻小	3	88	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR
5/31	岐阜市・老人ホームひかりの園		89	3	自由見学
6/1	高山市・宮保育所	全	30	1.5	恐竜VTR、自由見学
6/1	北名古屋(愛知)・師勝西小	2	115	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
6/1	関市・下有知小	2	69	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
6/6	関市・武儀東小	3	17	3	グリーンオリエンテーリング、恐竜解説、自然展示ビンゴ
6/12	江南市(愛知)・適応指導教室「YOU輝」		10	3	化石のレプリカづくり
6/13	関市・倉知小	1,2	155	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
6/13	関市・富岡小	6	19	3	自由見学
6/15	名古屋(愛知)・名古屋教育文化センター		51	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
6/15	一宮(愛知)・一宮教育支援センター		24	1.5	自由見学
7/13	関市・松浜保育園		33	1	自由見学

月・日	園・学校など	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
7/14	関市・中部学院大学		65	2	自由見学
7/20	美濃加茂市・たから幼稚園	年長	104	2	自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
7/21	名古屋市(愛知)・名城幼稚園	年長	44	1	自然展示ビンゴ、特別展見学
7/27	名古屋市(愛知)・富士見台学童保育所		73	1.5	特別展見学、自然展示ビンゴ
7/27	小牧市(愛知)・セイシン教育センター	1	120	2	自然展示ビンゴ、自由見学
8/3	小牧市(愛知)・セイシン教育センター	1	142	2	自然展示ビンゴ、自由見学
8/8	関市・中部学院大学		9	4.5	人文展示室・MM・特別展・自然展示室見学・学芸員の仕事
8/19	岐阜市・平成医療専門学校		87	2	自由見学
8/29	南知多町(愛知)・ボーイスカウト南知多第1団		43	2	自由見学
9/12	春日井市(愛知)・石尾台中	2	124	1.5	自由見学
9/26	大垣市・西小	5	95	1	自由見学
9/28	岐阜市・第二恵光学園		21	3	自由見学
10/2	羽島市・中島小	3	64	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
10/3	岐南町・北小	3	59	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/3	岐南町・西小	1	66	1	自然展示ビンゴ
10/3	岐阜市・藍川中	2	6	7	職場体験(教育普及)
10/4	関市・武儀西小	1~3	30	2.5	恐竜仮説、自然展示ビンゴ、秋みつけ
10/5	岩倉市(愛知)・岩倉南小	3	90	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
10/10	岐阜市・本郷小	5	52	2	人文展示ビンゴ、特別展見学
10/10	関市・博愛小	4	42	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、昔のくらし
10/10	羽島市・正木小	3	177	2	自然展示ビンゴ
10/10	岐阜市・鷺山小	1	81	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけビンゴ、郷土学習室
10/10	岐南町・東小	1	119	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/11	稲沢市(愛知)・高御堂小	3	55	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/11	揖斐川町・小島小	1	45	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/11	一宮市(愛知)・三条小	2	161	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/11	関市・下有知小	1	87	1	秋みつけ(クラフト)
10/12	北方町・北方南小	1	98	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
10/12	恵那市・中野方小	3,4	31	2	自然(川の流れ)の学習、人文(輪中のくらし)の学習
10/16	一宮市(愛知)・北方小	2	102	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/16	一宮市(愛知)・大和東小	2	133	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
10/16	一宮市(愛知)・貴船小	2	147	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室、自由観覧
10/16	岐阜市・岩野田北小	1	86	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけビンゴ
10/17	岐阜市・網代小	1,2	36	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/17	各務原市・中央小	1	76	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけビンゴ、郷土学習室
10/17	関市・安桜小	3	109	4.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、グリーンアドベンチャー、郷土学習室
10/18	関市・富野小	1,2	30	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけ(クラフト)
10/18	一宮市(愛知)・大和南小	1,2	117	3.5	自然展示ビンゴ、秋みつけ(クラフト)
10/18	一宮市(愛知)・朝日東小	3	58	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
10/18	犬山市(愛知)・今井小	2,6	19	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、自由見学
10/19	関市・田原小	1	73	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR、郷土学習室
10/19	関市・田原小	2	58	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR、秋みつけ(クラフト)
10/19	関市・上之保小	3	19	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
10/19	江南市(愛知)・門弟山小	2	82	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR
10/19	一宮市(愛知)・大和西小	2	107	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR、郷土学習室、自由見学
10/19	一宮市(愛知)・萩原小	1	94	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR、郷土学習室
10/20	関市・警察学校初任科生研修		52	2.5	特別展見学、マイミュージアムギャラリー見学、自然展示室・人文展示室見学
10/23	関市・富岡小	1	100	1	恐竜解説、自由見学
10/23	関市・洞戸小	1,2	40	2	秋みつけ(クラフト)
10/23	一宮市(愛知)・小信中島小	1	107	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/24	美濃市・中有知小	1	31	3	秋みつけ、秋みつけ(クラフト)、自然展示ビンゴ
10/24	岐阜市・芥見小	1	85	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室、秋みつけ
10/25	扶桑町(愛知)・山名小	3	64	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/25	一宮市(愛知)・千秋小	3	92	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/25	岩倉市(愛知)・曾野小	1	123	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/25	山県市・富岡小	2	82	1.5	恐竜解説、恐竜VTR
10/26	関市・博愛小	3	34	2.5	昭和のくらし体験学習、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/26	関市・武芸小	1,2	42	4	恐竜解説、恐竜VTR、特別展見学、自然展示・人文展示ビンゴ
10/26	関市・田原小	3	71	4.5	恐竜解説、恐竜VTR、特別展見学、自然展示・人文展示ビンゴ、郷土学習室
10/26	関市・金竜小	1	109	1	自然展示ビンゴ
10/26	郡上市・八幡小	2	41	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/30	岐阜市・合渡小	2	82	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
10/30	関市・南ヶ丘小	1,2	30	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/31	美濃市・美濃小	3	82	5	里山オリエンテーリング
10/31	美濃市・小矢田小	1	22	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室

月・日	園・学校など	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
10/31	岐阜市・西郷小	1	125	1.5	自然展示ビンゴ
10/31	川辺町・川辺西小	5	59	1.5	特別展見学、人文展示ビンゴ
11/1	関市・寺尾小	1~4	31	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/1	関市・博愛小	1,2	93	2	自然展示ビンゴ
11/1	岐阜市・岐阜大学教育学部附属小	1	121	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけ、自由見学
11/1	一宮市(愛知)・黒田小	2	126	1	自然展示ビンゴ
11/2	関市・瀬尻小	1	89	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
11/2	関市・旭ヶ丘小	1	61	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR
11/2	岐阜市・鷺小	2	96	1	恐竜解説、恐竜VTR
11/2	笠松町・松枝小	2	130	0.5	恐竜解説、人文展示ビンゴ
11/2	清須市(愛知)・新川小	4	75	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
11/6	関市・桐ヶ丘幼稚園	年中	78	2.5	自由見学
11/6	岐阜市・長良東小	1	138	2	自然展示ビンゴ
11/6	岐阜市・則武小	1	69	1	自然展示ビンゴ
11/6	可児市・旭小	1	120	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/6	御嵩町・上之郷小	5	17	1	自然展示ビンゴ
11/6	可児市・南帷子小	1	74	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
11/6	美濃市・美濃中	2	1	7	職場体験(自然分野)
11/7	関市・上之保小	1,2	31	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/7	美濃市・美濃中	2	1	7	職場体験(自然分野)
11/8	関市・瀬尻保育園	年中	116	1	自由見学
11/8	各務原市・川島小	2	132	1.5	自然展示ビンゴ、郷土学習室
11/8	岐阜市・厚見小	2	110	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/8	一宮市(愛知)・大志小	1,2	89	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
11/8	美濃市・美濃中	2	1	7	職場体験(自然分野)
11/9	関市・旭ヶ丘小	2	77	1	自然展示ビンゴ
11/9	関市・西部保育園		68	1	自由見学
11/9	山県市・伊自良南小	1	25	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけ
11/13	岐阜市・常磐保育園		35	1	自然展示ビンゴ
11/13	関市・安桜小	2	83	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介見学、秋みつけ
11/14	岐阜市・徹明小	3	27	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/14	関市・金竜小	6	36	1.5	体験学習(大地)
11/15	関市・下有知小	3	84	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介見学、収蔵庫見学、郷土学習室
11/15	富加町・富加小	2	51	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけビンゴ
11/15	羽島市・福寿小	4	72	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、風土記、体験学習(伝統工芸)
11/16	関市・金竜小	6	37	1.5	体験学習(大地)
11/16	山県市・富岡小	6	84	2	体験学習(大地)
11/20	郡上市・西和良小	5,6	15	1.5	体験学習(川の流れ)、自由見学
11/20	各務原市・那加第二小	3	93	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
11/21	関市・金竜小	6	35	1.5	体験学習(大地)
11/22	本巣市・真桑小	3	89	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介見学、恐竜VTR、自由観覧
11/28	関市・武儀東小	1,2	39	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室
11/30	関市・だいち		25	2	自由観覧
12/4	瑞穂市・生津小	2	62	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
12/4	白川町・蘇原小	5	36	2	自然展示ビンゴ、自由見学
1/12	岐阜市・しぜんいきものクラブ天神川	1~6	31	1.5	恐竜解説、岐阜県の岩石と外来生物の解説、自由見学
2/13	岐阜市・加納小	3	58	4	恐竜解説、jグリーンアドベンチャー、自然展示ビンゴ
2/21	美濃加茂市・太田第二保育園	全	89	1.5	自由見学
2/22	関市・虹ヶ丘幼稚園	年長	86	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、秋みつけビンゴ
2/28	一宮市・第二きそがわ作業所		19	1.5	自由見学
2/29	各務原市那加幼稚園	年長	62	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/4	美濃加茂市・蜂屋保育園	年長・年中	40	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/5	犬山市(愛知)・光明幼稚園	年長	79	2.5	恐竜解説、恐竜VTR、自然展示ビンゴ、郷土学習室
3/5	犬山市(愛知)・光明第二幼稚園	年長	113	2.5	恐竜解説、恐竜VTR、自然展示ビンゴ、郷土学習室
3/6	美濃加茂市・加茂野保育園	年長・年中	51	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR
3/7	扶桑町(愛知)・むつみ学園扶桑幼稚園	年長	52	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜VTR、郷土学習室
3/7	美濃加茂市・三和保育園	全	29	3	恐竜解説、恐竜VTR、郷土学習室、自由見学
3/7	美濃加茂市・伊深保育園	全	29	3	恐竜解説、恐竜VTR、郷土学習室、自由見学
3/7	関市・小金田保育園	年少	62	2	自由見学、恐竜解説
3/7	羽島市・正木保育園	年長	95	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/7	美濃市・下牧保育園	全	31	1	自由見学
3/11	山県市・はなぞの北幼稚園	年長	32	1	自由見学
3/19	多治見市・池田保育園	年長	22	1.5	自由見学
3/21	関市・桜ヶ丘中学校		2	1	自由見学
合 計		163団体	11,051		

9 催しもの開催状況

事業名	期日	対 象	定員	参加	内 容
企画展 関連事業	5/27	一般	130名	70	講演会「旧徳山村の昔話の探訪から学んだこと～増山たづ子さんからのメッセージ～」
	7/ 8	一般	なし	100	中国の楽器「二胡」の調べ
	7/15	親子	40名	台風中止	化石のレプリカをつくろう
	7/22	一般	130名	96	特別展講演会「生命の進化と絶滅」
	7/28	親子	40名	39	化石のレプリカをつくろう（7/15順延）
	8/ 4	親子	20名	雨天中止	恐竜のふるさとを訪問しよう（現地集合－高山市荘川町）
	8/ 5	一般	130名	48	特別展講演会「恐竜と生命の大進化」
	8/ 9	親子	40名	44	化石のレプリカをつくろう
	8/12	小・中学生	各30名	80	石を割って化石を発見
	8/18	一般	なし	56	中国の楽器「二胡」の調べ
	8/19	親子	40名	40	化石のレプリカをつくろう
	8/23	小4～中3	20名	19	恐竜博士養成短期集中特訓講座
	8/24	小4～中3	20名	10	恐竜博士養成短期集中特訓講座（追加講座）
	8/28	小3以下	各20名	40	ミニ恐竜博士養成短期集中特訓講座
	8/29	小3以下	各20名	38	ミニ恐竜博士養成短期集中特訓講座（追加講座）
	9/13	一般	20名	22	ヒスイのアクセサリーをつくろう
	9/21	一般	20名	9	ヒスイのアクセサリーをつくろう
	10/ 7	親子	各5組	58	こどもの手形～縄文風～をとっておこう
	10/ 8	親子	各5組	64	こどもの手形～縄文風～をとっておこう
	10/14	一般	130名	52	講演会「『山』を考える3つの視点～恵む山・仰ぐ山・祀る山～」
10/20	一般	30セット	42	まが玉をつくろう	
10/27	一般	30セット	21	まが玉をつくろう	
カル チャー 講 座	4/18	一般	なし	22	里山ウォッチング
	5/16	一般	なし	63	里山ウォッチング
	5/22	一般	20名	8	デジタルアーカイブ・コーディネータ養成2日間講座①1日目
	5/23	一般	20名	8	デジタルアーカイブ・コーディネータ養成2日間講座①2日目
	6/20	一般	なし	62	里山ウォッチング
	7/18	一般	なし	37	里山ウォッチング
	8/15	一般	なし	15	里山ウォッチング
	9/ 2	一般	20名	6	講演「岐阜のほとけたち」
	9/19	一般	なし	23	里山ウォッチング
	10/17	一般	なし	42	里山ウォッチング
	10/30	一般	20名	3	デジタル・アーカイブ・コーディネータ養成2日間講座②1日目
	10/31	一般	20名	3	デジタル・アーカイブ・コーディネータ養成2日間講座②2日目
	11/ 4	一般	130名	40	岐阜の歴史講座「岐阜の歴史をよみなおす『信長・光秀』再考」
	11/21	一般	なし	23	里山ウォッチング
	12/19	一般	なし	22	里山ウォッチング
	1/16	一般	なし	38	里山ウォッチング
	2/ 9	一般	20名	7	江戸時代の文章を読もう
2/20	一般	なし	35	里山ウォッチング	
3/12	一般	30名	11	原石で楽しむ宝石の魅力	
3/19	一般	なし	35	里山ウォッチング	
たのしい 博物館	4/14	親子	20名	16	自然観察会「ギフチョウを観察しよう」
	4/30	一般	30名	41	まが玉をつくろう
	5/ 3	親子	40名	44	化石のレプリカをつくろう
	5/ 5	親子	30名	13	化石の不思議
	5/ 6	親子	30名	3	自然観察会「百年公園の森探検」
	5/13	親子	20名	16	自然観察会「夏鳥を観察しよう」
	5/20	親子	20名	25	自然観察会「春の小川で魚捕り」
	5/30	一般	20名	17	ワードを使って着物の絵を描こう
	6/ 2	小学生以上	各20名	53	化石をみがいてペーパーウェイトをつくろう
	6/ 3	親子	20組	46	粘土で立体パズルをつくろう
	6/10	一般	300名	雨天中止	里山オリエンテーリング
	6/16	親子	20名	25	魚の捕り方教えます ～ピオトープの魚調べ～
	6/17	一般	40名	45	楽しい折り紙教室
	6/23	親子	30名	13	親子で博物館探検
6/24	親子	20名	8	植物標本の作り方教室1日目	

事業名	期日	対 象	定員	参加	内 容
たのしい 博物館	6/24	親子	30名	36	昭和のおもちゃをつくろう（日光写真）
	6/27	一般	20名	19	ペイント習字で暑中見舞い状をつくろう
	7/ 1	親子	20名	6	植物標本の作り方教室2日目
	7/21	一般	40名	41	恐竜解説と木の動くおもちゃづくり（恐竜）
	7/28	親子	20組	52	夜の博物館
	7/29	親子	10組	20	江戸時代のおもちゃをつくってみよう（紙つばめ）
	8/11	親子	20組	35	火おこし器をつくろう
	8/18	親子	10組	24	江戸時代のおもちゃをつくってみよう（紙つばめ）
	9/16	親子	30名	17	昭和のおもちゃをつくろう（日光写真）
	9/26	一般	20名	19	ワードを使って季節の絵を描こう
	10/13	親子	10組	11	木の実で遊ぼう
	10/21	親子	20名	13	自然観察会「秋の百年公園探検」
	11/18	一般	200名	167	徳山のくらしを体験しよう
	11/23	一般	各20名	15	リースづくり
	11/28	一般	20名	19	簡単にできる動画作成、写真を動かそう！
	12/ 2	親子	20組	68	自然観察会「カブトムシの幼虫をさがそう」
	12/ 9	一般	40名	15	和風をつくろう（あぶ風）
	12/16	一般	40名	25	わら細工～しめ飾りをつくろう～
	12/23	一般	50セット	中止	花もちをつくろう
	1/ 5	親子	20名	16	自然観察会「春の七草ウォッチング」
	1/20	親子	30名	15	親子で博物館探検
	1/27	親子	20名	7	自然観察会「冬鳥を観察しよう」
	2/ 3	一般	15セット	9	小鳥の骨の標本をつくろう1日目
	2/10	一般	15セット	雪天中止	小鳥の骨の標本をつくろう2日目
	2/24	親子	40名	47	昭和のくらしを体験しよう
	3/ 2	親子	15組	29	紙で手作りおもちゃをつくろう（紙ブーメランとミニ凧）
	3/16	親子	30名	15	親子で博物館探検
ギャラ リー 関連事業	4/21	一般	130名	118	コンサート「歎び」
	4/28	一般	130名	121	コンサート「生命よ、ありがとう」
	5/20	小学生	30名	35	ダンボールでよろいをつくろう
	6/ 9	一般	130名	75	講演会「城下町妻木～その歴史と文化～」
	7/ 7	一般	130名	48	犬山焼の魅力
	8/ 7	小学生	20名	13	植物の種子を調べてみよう
	8/25	小学生以上	なし	15	展示解説「可児の湿地と植物」
	9/ 1	小学生以上	なし	21	展示解説「可児の湿地と植物」
	11/ 3	一般	なし	800	実演「勘亭流歌舞伎文字」
	11/ 4	一般	なし		実演「勘亭流歌舞伎文字」
	11/11	一般	なし		実演「勘亭流歌舞伎文字」
	11/18	一般	なし		実演「勘亭流歌舞伎文字」
	11/23	一般	なし		実演「勘亭流歌舞伎文字」
	11/25	一般	なし		実演「勘亭流歌舞伎文字」
	12/ 2	一般	なし		実演「勘亭流歌舞伎文字」
	12/ 9	一般	なし		実演「勘亭流歌舞伎文字」
	12/22	一般	20名		20
1/19	中学生以上	30名	31		プリザーブドフラワーでつくるしずく形リース
2/28	一般	20名	17	古布でにわたりの置物をつくろう	
特別行事	4/29	一般	300名	167	春のグリーンアドベンチャー
	5/ 4	一般	なし	263	響け！和太鼓
	8/26	小・中・高生	50名	22	夏休み採集物鑑定会
	10/ 7	一般	各130名	138	秋のコンサート in ミュージアム～秋の音楽を生演奏で～
	10/28	中学生以下	300名	68	百年公園・博物館を写生しよう
	11/3	一般	300名	52	秋のグリーンアドベンチャー
	1/ 6	一般	400名	234	七草がゆを食べよう
3/ 9	一般	130名	114	早春のコンサート in ミュージアム～土のひびき、オカリナでクラシック!!～	
博物館 講座	5/16	教員	20名	12	石器づくり体験・火おこし体験のツボ
	5/26	教員	20名	8	昆虫をつかまえよう
	8/25	教員	20名	9	生活道具を教材にしよう
	10/ 3	教員	40名	22	化石レプリカの作成方法
合 計				4,979	

## 10 出前授業

No.	期日	用務先	対象児童等	人数	会場	授業内容
1	平成19年6月1日	郡上市立相生小学校	4年生	24人	郡上市立相生小学校	校舎周辺の自然観察
2	平成19年6月7日	美濃市立上牧小学校	5年生	19人	美濃市立上牧小学校	ふるさとの環境を調べよう(カワゲラウォッチング)
3	平成19年6月19日	関市立瀬尻小学校	4年生	69人	関市立瀬尻小学校	カワゲラウォッチングのための事前学習
4	平成19年6月22日	関市立瀬尻小学校	4年生	69人	長良川鮎の瀬橋下の川原	カワゲラウォッチング
5	平成19年6月29日	関市立金竜小学校	4年生	111人	千疋大橋下長良川左岸	カワゲラウォッチング
6	平成19年6月21日	関市立武儀東小学校	4年生	23人	津保川・武儀倉川合流地点	学校周辺の自然観察
7	平成19年7月3日	関市立安桜小学校	4年生	100人	関市立安桜小学校、関川	カワゲラウォッチング
8	平成19年7月29日	岐阜市立三輪北小学校	小学校児童・保護者	50人	岐阜市北野北(石田川笹ヶ鼻橋)	石田川の生き物調査
9	平成19年9月3日	岐阜女子大学	大学3~4年生	30人	岐阜女子大学	学芸員の仕事と私の体験談
10	平成19年10月16日	岐阜市立三輪北小学校	1年生児童	24人	岐阜市山県北野地区の石田川	川の生き物調査
11	平成19年11月26日	関市立上之保小学校	4年生	11人	津保川	上之保の川観察会
12	平成19年11月29日	関市立武儀東小学校	4年生	23人	津保川・武儀倉川合流地点	学校周辺の自然観察
13	平成20年2月21日	関市立瀬尻小学校	4年生	68人	関市池尻長良川右岸	カワゲラウォッチング
14	平成20年3月7日	関市立武儀東小学校	4年生	23人	津保川・武儀倉川合流地点	学校周辺の自然観察

## 11 講師派遣

No.	期日	用務先	対象	人数	内容
1	平成19年6月17日	関市教育委員会西部地区公民館	園児、小学生、保護者等	50人	津保川自然観察会
2	平成19年7月16日	山田子供会(関市)	子供会児童、保護者	40人	魚捕りおよび水質検査
3	平成19年11月3日	伝統文化茶道こども養老教室	小中学生	7人	ミニ掛け軸を作ってみよう
4	平成19年11月8日	関市立富野中学校	関市小中学校教員	12人	富野中周辺の小野川の自然観察
5	平成19年11月24日	伝統文化茶道こども養老教室	小学生	11人	ミニ掛け軸を作ってみよう



## 〔利用状況〕

### 1 入館者数

本年度は、入館者数77,518人で前年に比べて4,681人6.4%の増となった。これは、夏季特別展で8年ぶりに恐竜展を開催した結果、児童生徒の興味・関心を多くひきつけたことによると考えられる。

開館日数は308日であり、1日平均の入館者数は252人で、1日あたりの入館者が最も多かった日は、名古屋市で開催された「恐竜大陸」展開催前の7月16日で2,557人を数えた。団体入館者数は、10,606人で、入館総数の約13.7%であった。月別では10月が3,857人で一番多く、団体入館者総数の36.4%を占めている。

夏季特別展及び秋季特別展期間中の入館者数は下表のとおりである。入館者総数は、39,202人を数え1日平均は509人であった。

月	小中高生	大学生	一 般	計	開館日数	一日平均
4	2,486	25	3,153	5,664	26	218
5	4,575	30	4,309	8,914	26	343
6	1,703	33	3,246	4,982	26	192
7	7,892	132	5,360	13,384	26	615
8	7,468	139	6,691	14,298	27	530
9	2,105	26	2,292	4,423	26	170
10	5,358	44	3,226	8,628	26	332
11	3,947	15	2,633	6,595	26	254
12	633	24	801	1,458	24	61
1	916	25	1,988	2,929	24	122
2	775	29	1,266	2,070	25	83
3	2,053	27	2,093	4,173	26	161
計	39,911	549	37,058	77,518	308	252

特 別 展 名	期 間	小中高生	大 学 生	一 般	計
恐竜と生命の大進化 - 中国雲南 5 億年の旅 -	7/ 6~ 9/ 2	15,686	258	12,457	28,401
発掘された日本列島2007 - 新発見考古速報展 -	10/ 6~11/ 4	6,410	46	4,345	10,801
計		22,096	304	16,802	39,202

### 2 施設利用

今年度の講堂及び研修室等の主な利用者は、次のとおりであった。

#### <講堂>

4/21	岐阜県植物誌調査会	9/ 6	百年公園運営協働会議
4/27	岐阜県博物館協会理事会	9/11	岐阜県高等学校長協会第2回常任理事会
5/ 8	岐阜県博物館友の会役員会・総会	9/15	岐阜県植物誌調査会
5/19	岐阜県植物誌調査会	10/13	岐阜県植物誌調査会
5/25	岐阜県小学校社会科研究部会	10/24	岐阜県博物館友の会理事会
5/29	グループ径	11/ 3	七宗町仏教会
6/ 7	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会	11/17	岐阜県植物誌調査会
6/ 9	岐阜県植物誌調査会	11/24	博物館連携
6/15	衛生管理者会議	12/15	岐阜県植物誌調査会
7/ 1	博物館連携	1/12~1/13	準デジタルアーキビスト養成講座
7/14	岐阜県植物誌調査会	1/26	岐阜県植物誌調査会
7/24	可茂教育事務所初任者研修会	2/ 2	博物館連携
8/ 1	岐阜県博物館協会委員会	2/16	岐阜県植物誌調査会
8/ 5	百年公園運営協働会議	2/26	岐阜県小学校社会科研究部会
8/11	岐阜県植物誌調査会	3/15	岐阜県植物誌調査会
8/17	博物館連携	3/19	岐阜県博物館協会理事会
8/21~8/22	岐阜県高等学校理科教育課程研究集会	3/21	百年公園運営協働会議

<研修室>

5/ 5	岐阜県哺乳動物調査研究会	11/24～11/25	博物館連携
5/25	岐阜県小学校社会科研究部会	12/12	山県市教頭研修会
6/ 3	博学連携	12/16	環境学習プログラム研究会
6/ 7	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会	1/12～1/13	準デジタルアーキビスト養成講座
6/15	衛生管理者会議	1/20	環境学習プログラム研究会
6/17	岐阜折紙会総会	1/22	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会
6/19	岐阜野尻湖友の会	1/27～1/28	環境学習プログラム研究会
8/21～8/22	岐阜県高等学校理科教育課程研究集会	2/ 2	尾張旭市教頭会
8/23	関市小学校理科研究会	2/26	岐阜県小学校社会科研究部会
11/ 4	環境学習プログラム研究会		

<ハイビジョンホール>

4/21	岐阜県警察学校初任科生研修
5/ 1	文化行政担当課長会議
5/18	岐阜県博物館協会総会・講演会
6/15	衛生管理者会議
7/14	中部学院大学
7/24	可茂教育事務所初任者研修会開講式
8/ 8	岐阜県緑化推進委員会
8/21～8/22	岐阜県高等学校理科教育課程研究集会
10/ 9	岐阜県埋蔵文化財保護担当者会議
10/20	岐阜県警察学校初任科生研修
11/25	博物館連携
1/12～1/13	準デジタルアーキビスト養成講座
1/22	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会
2/ 6	岐阜県博物館協会研修会
3/ 5	岐阜県博物館協会研修会

<主な事業>

4/13	協会事業検討委員会
4/13	第1回役員会
5/11	協会監査
5/20	第64回会員研修会
5/20	会員研修委員会
5/26	岐阜県博物館協会理事会・通常総会
5/26	岐阜県博物館協会創立40周年記念式典
5/26	機関紙「岐阜の博物館」第151号発行
6/ 9	第1回地域博物館活性化委員会
6/29	機関紙委員会
7/ 4	東濃地区地域博物館活性化委員会
7/ 5	岐阜地区地域博物館活性化委員会
7/ 6	中濃地区地域博物館活性化委員会
7/14	東海地区博物館連絡協議会総会
7/16	第108回公開講座
7/27	西濃地区地域博物館活性化委員会
9/ 8	第2回地域博物館活性化委員会
9/10	第109回公開講座
10/28	第65回会員研修会
10/31	機関紙「岐阜の博物館」第152号発行
11/14	東海三県博物館協会研究交流会
～11/15	第3回理事会
12/ 6	公開講座委員会
2/21	会員研修委員会
2/23	第3回地域博物館活性化委員会
3/22	機関紙「岐阜の博物館」第153号発行

〔博物館関係団体〕

1 岐阜県博物館協会

岐阜県博物館協会は、「会員相互の連絡提携のもとに社会教育の健全な推進と文化の向上に寄与すること」を目的に、昭和41年に設立された。

公開講座（年2回）、機関紙発行（年3回）、会員研修会（年2回）等の諸活動をくり広げ、設立の目的に沿うように努力した。

平成19年3月現在、会員館園は131、個人会員は14名

主な役員は次のとおり。

会長…若宮多門、副会長…名和哲夫、古川秀昭、高屋一行、榎本徹、田中彰、事務局は岐阜県博物館内にある。

## 2 岐阜県博物館友の会

博物館「友の会」は、動物・植物・地学等の自然系や歴史・考古・民俗・美術工芸等の人文系、あるいは、「マルチメディア」などに興味、関心を持つ人々の展示観覧、研究、学習の便宜を図っていくという博物館の教育普及と密接な関わりがあり、博物館の事業や活動をサポートしていく会である。

19年度的一般会員数は286名、後援会員は12個人・団体である。昨年度比で一般会員は10名の減である。昨年度はその前の年の17年度比で63名減となっており、こここのころ、年々減少傾向にある。新規に会員になる数よりも継続会員の高齢化が進み、退会者が増えていることによるものである。後援会員も2個人・団体の減であった。一般の多くの方々には「友の会」の存在や活動内容について知ってもらうことが必要である。そのためにも友の会独自のHP等によるPRにも取り組み、また内容豊かな活動にも心がけて推進しているところである。

平成19年度の主な事業、行事は次の通りであった。

### (1) 会議

春季役員会・総会	5月8日(火)
秋季役員会	10月24日(木)
会長・副会長会	3月15日(土)

### (2) 各種委員会

会報委員会	4/27(金)、9/7(金)
探訪の旅委員会	4/14(土)、5/22(火)、12/11(火)
七草委員会	5/23(水)、11/14(水)、1/5(土)

### (3) 広報誌の発行

季刊誌「友の会報」は89号(6月)、90号(10月)、91号(2月)の年3回発行。

各誌A4判6頁で図・写真オールカラー。各450部  
「博物館だより」は、89号(夏季特別展特集)を400部発行

### (4) 図録の刊行

夏季特別展「恐竜と生命の大進化(豊橋自然史博物館・中日新聞)」、秋季特別展「発掘された日本列島2007(文化庁・朝日新聞)」は共に巡回展により、図録刊行はなかったが、委託図書として、夏季特別展に298冊、秋季特別展に423冊を取り扱った。

### (5) 図録の販売

図録の販売は、前年度までの発行図録を従来どおりに館内販売と、外部施設での委託販売が中心である。またインターネットによる本館HP掲載により、図録の問い合わせ注文が増えてきている。

委託による図録販売は、県内では「高山陣屋」、「海津町歴史民俗資料館」、「岐阜県世界淡水魚水族館(アクア・トトギス)」、「下呂発湯温泉博物館」、「(有)Q企画」、「レストハウス花兆」、「百年公園事務所」の7ヶ所と、県外では「東京国立博物館」、「国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)」の2ヶ所と委託販売契約を結ん

でいる。

### (6) 博物館との共催事業の実施

特別行事…「七草かゆを食べよう(1/6(日))」  
参加者約250名参加。今年度は天候に恵まれたが、予想した参加者にはほど遠かった。地域の応援、岐阜農林高校との新しい取り組みもあり、参加者に好評であった。

企画展関連事業…「化石クリーニング体験」他11回。

たのしい博物館…「化石をみがいてペーパーウエイをつくろう」他11回、  
ギャラリー関連事業…「ダンボールでよいをつくろう」他4回、

カルチャー講座…「デジタル・アーキビスト養成2日間講座(2回)開催。

### (7) 友の会会員入館の入館料補助

会員の博物館見学者は、4月1日～3月31日の1年間に、常設館への入館者167名、特別展期間中への入館者92名(夏季特別展に61名、秋季特別展に31名)、合計259名の入館があり、その入館料を友の会で助成している。

### (8) 探訪の旅

岐阜県博物館友の会では、会員相互の見聞を広め教養を高めるとともに、親睦を図ることを目的に、海外への探訪並びに国内の探訪を実施している。国内外探訪の旅の行き先については、探訪の旅委員会にて会員からの希望等を考慮して、無理のない行程を選択して実施している。

#### 国内探訪

一昨年までは年2回～3回実施していたが、会員数が減少したこともあって、昨年度から年1回とし、今年度の行き先等については下記のとおりである。

期日は9月20日(木)、「合掌造り世界遺産の旅」で、五箇山菅沼地区、五箇山民俗館、村上家、白山宮を探訪した。参加者は66名。

ゆったりとした見学ができ、村上家当主の解説や「こきりこ」の民俗舞踊が鑑賞でき、好評であった。

#### 海外探訪

17年度の中国雲南省への世界遺産見学の旅から、二年ぶりに「タイ王国(スコータイ・アユタヤ・バンコク)世界遺産の旅」を実施した。

期日は10月28日(日)～11月2日(金)の4泊6日。参加者は40名、天候にも恵まれ、バンコクやアユタヤは多くの観光客が出かけるが、旧都スコータイは観光客も少なく、その見学内容も極めて好評であった。

### (9) 友の会のHPやメールアドレスの開設

今年度、パソコン関係のハード及びソフトを整備し、友の会への入会案内や友の会刊行の図録の紹介等を中心とした6頁のホームページを開設した。また同時に友の会のメールアドレスも設定した。HPは今後、博物館とのリンクや内容の充実を図っていく予定である。アドレスは下記の通りである。

メール [tomonokai@zero.ad.jp](mailto:tomonokai@zero.ad.jp)

URL <http://www4.zero.ad.jp/tomonokai/>

### Ⅲ 利用案内（平成20年度）

- 開館時間 4月～10月 9時00分～16時30分（入館は16時まで）  
11月～3月 9時30分～16時30分

- 入館料

区分	本館		マイ・ミュージアム
	通常	特別展開催中	
一般	320(260)円	別途料金	無料
大学生	110(50)円		
小中高生	無料	無料	

- 休館日
  - ・月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌平日）
  - ・年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- 駐車場
 

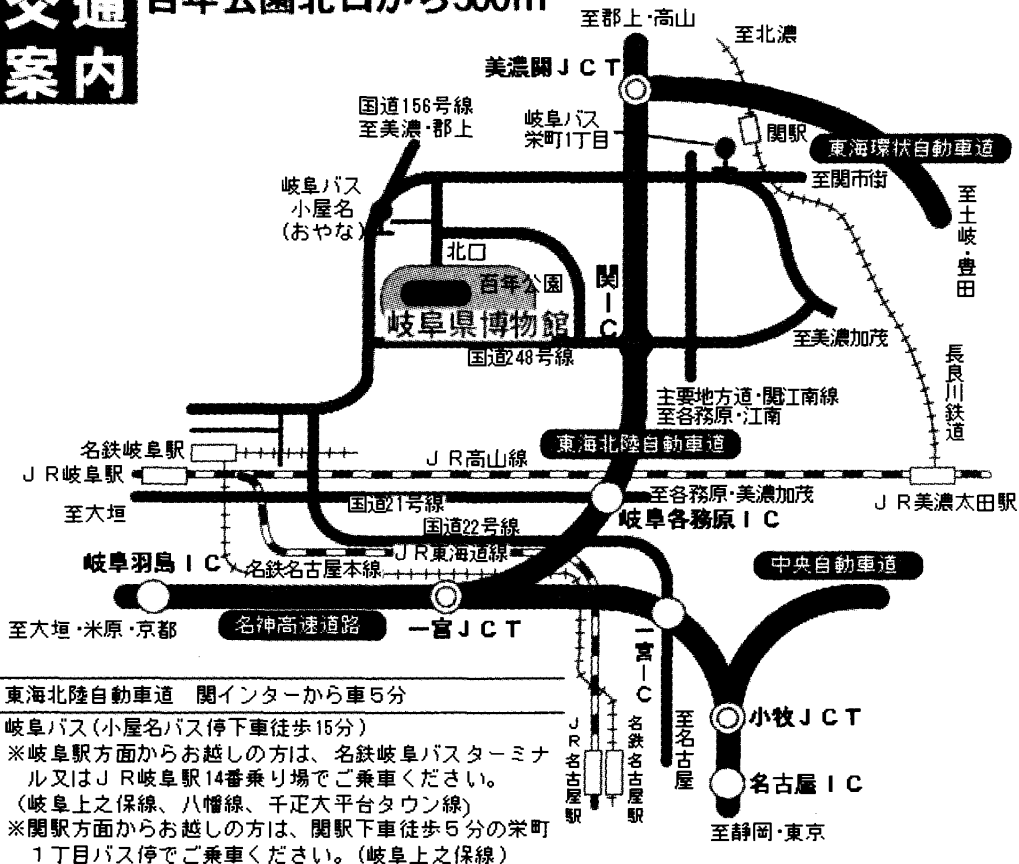
博物館には駐車場がありませんので、百年公園の駐車場をご利用ください。

駐車料金・・・普通（軽）自動車300円、バス820円
- 交通
 

東海北陸自動車道 関インターから車5分  
岐阜バス 岐阜上之保線、八幡線、千疋大平台タウン線 小屋名バス停下車徒歩15分

## 交通案内

百年公園北口から300m



- ・東海北陸自動車道 関インターから車5分
- ・岐阜バス(小屋名バス停下車徒歩15分)
  - ※岐阜駅方面からお越しの方は、名鉄岐阜バスターミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください。
  - (岐阜上之保線、八幡線、千疋大平台タウン線)
  - ※関駅方面からお越しの方は、関駅下車徒歩5分の茶町1丁目バス停でご乗車ください。(岐阜上之保線)

岐阜県博物館へは百年公園北口駐車場をご利用ください(有料)。歩行が困難な方は博物館まで車の乗り入れができますので、北口ゲートでお申し出ください。

〒501-3941 岐阜県関市小屋名(岐阜県百年公園内) TEL(0575)28-3111(代) FAX(0575)28-3110  
URL <http://museum.pref.gifu.jp>